

What's Berlitz

ベルリッツで学ぶ理由

- Effective — 効果的言語学習法ベルリッツ・メソッド®
- Fast — 速く効率的な習得
- Flexible — あなた専用の柔軟なレッスン
- Practical — 使える実践的な内容

初めての方も、さらなる上達を目指す方も、 ベルリッツ独自の指導法があなたの英語力を 飛躍させます。

ベルリッツ・メソッド® (レッスンの核となる5原則)

- 1** その言語で物事を考えられるように、レッスン中は習っている言語のみを使います。
- 2** 毎回、あなたのニーズに合わせて具体的な目標(ゴール)を設定します。
- 3** 言葉が自然に出てくるように、あなたが話す時間を最大化します。
- 4** レッスンでは「話す」「聴く」に集中します。
- 5** 文法・語彙は、会話の実践演習の中で身につけます。

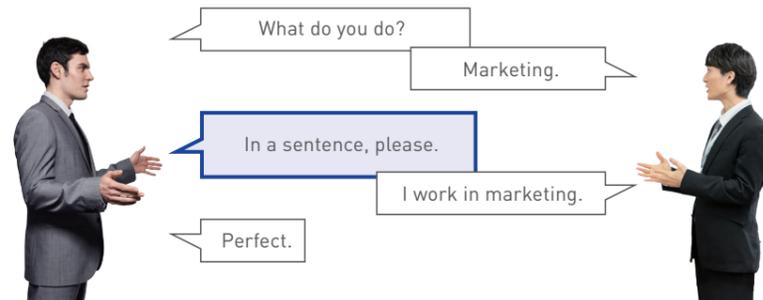
ベルリッツ・メソッド®に基づく指導法

課題 ついかたこの英語で話しがち。「なんとか伝わる」から「正確に伝わる」ようにしたい

✓ フルセンテンス

単語ではなく、
正確な文で答えます。

- 表現の丸暗記に頼らず、言いたいことが正しく言えるようになる
- 弱点が明確になるため、効率的な練習ができる
- ビジネスやフォーマルなシーンにふさわしい英語力が身につく

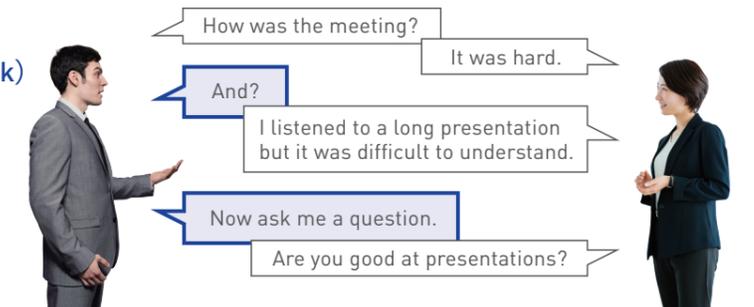


課題 質問には答えられても、その先の会話が続かない

✓ A++ (Answer, Add, Ask)

質問に答えたら(Answer)、
説明を加え(Add)、相手に質問する(Ask)
という流れを作ります。

- 自然と会話を膨らませることができる
- Addの部分で理由を述べることで論理的な話し方が身につく
- 質問力も同時に身につく

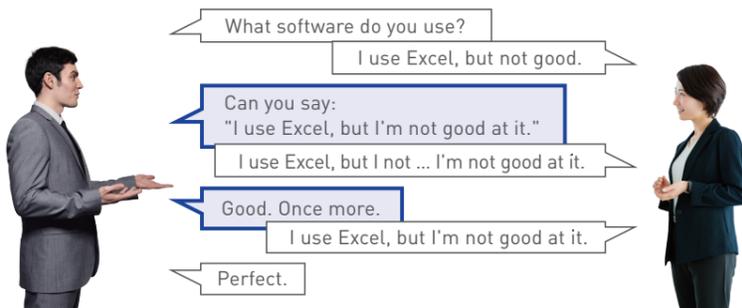


課題 頭では理解している、スムーズに口から出てこない

✓ 訂正と反復練習

間違いを適切に直します。
また、できるまで反復練習を
繰り返します。

- 即答できる瞬発力が養える
- 正しい文法、自然な表現が身につく
- 1回のレッスンの中で上達実感できる

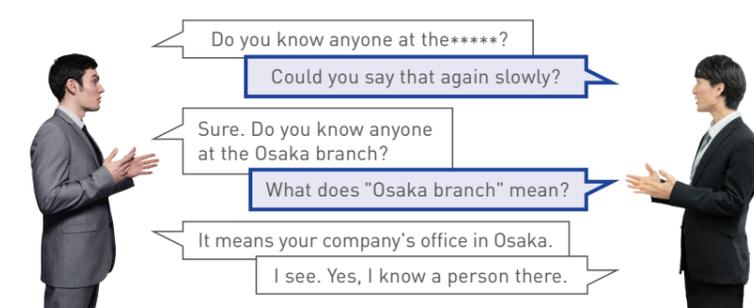


課題 相手が言っていることが理解できないのに、すぐに「Yes」と言ってしまう

✓ レベルダウンテクニック

相手に自分の語学レベルに
合わせてもらう方法です。

- 相手の話す内容がよく理解できない場合でも、落ち着いて対応できる
- 自分のペースで会話が進められる
- ミスコミュニケーションがなくなる

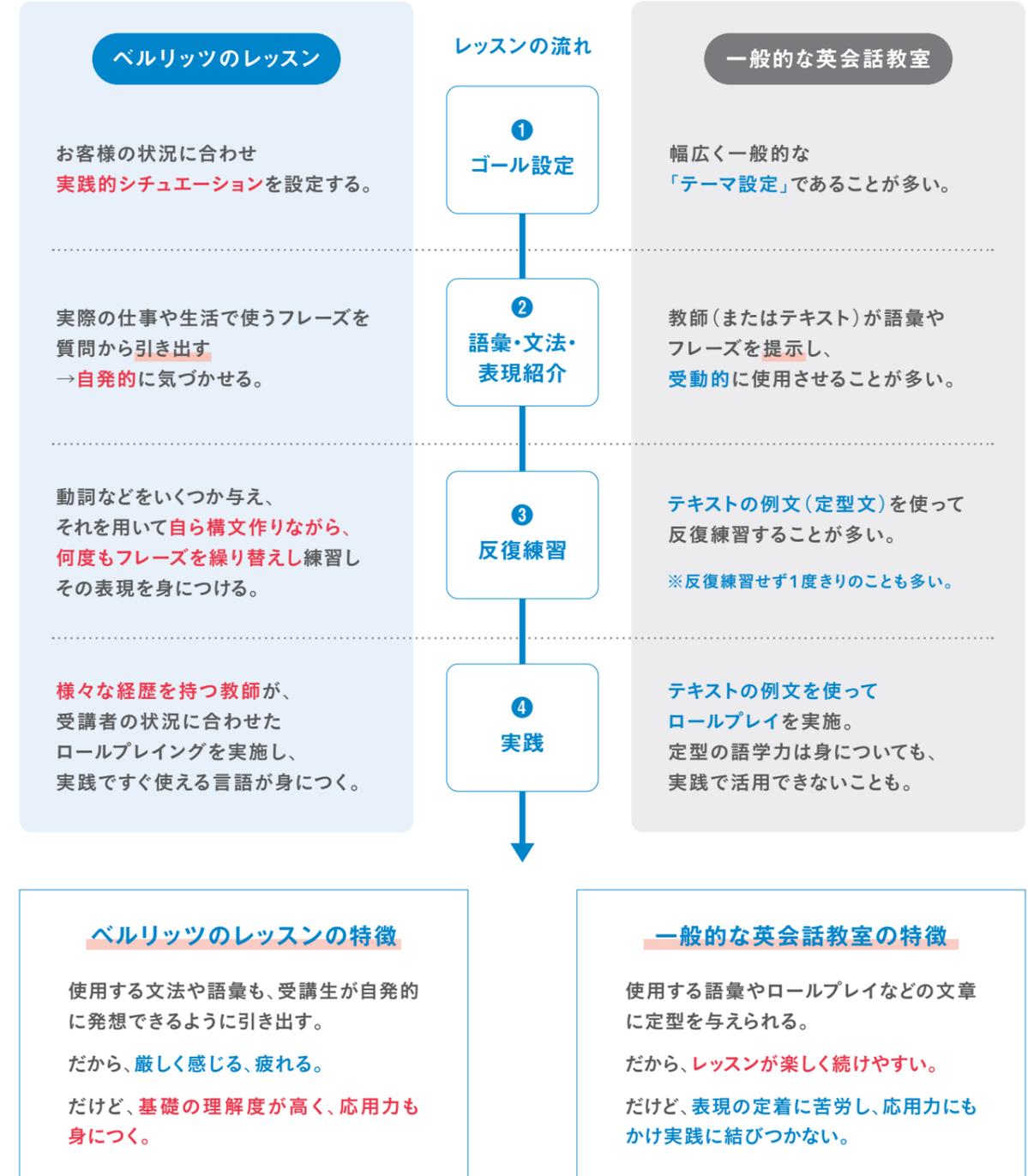
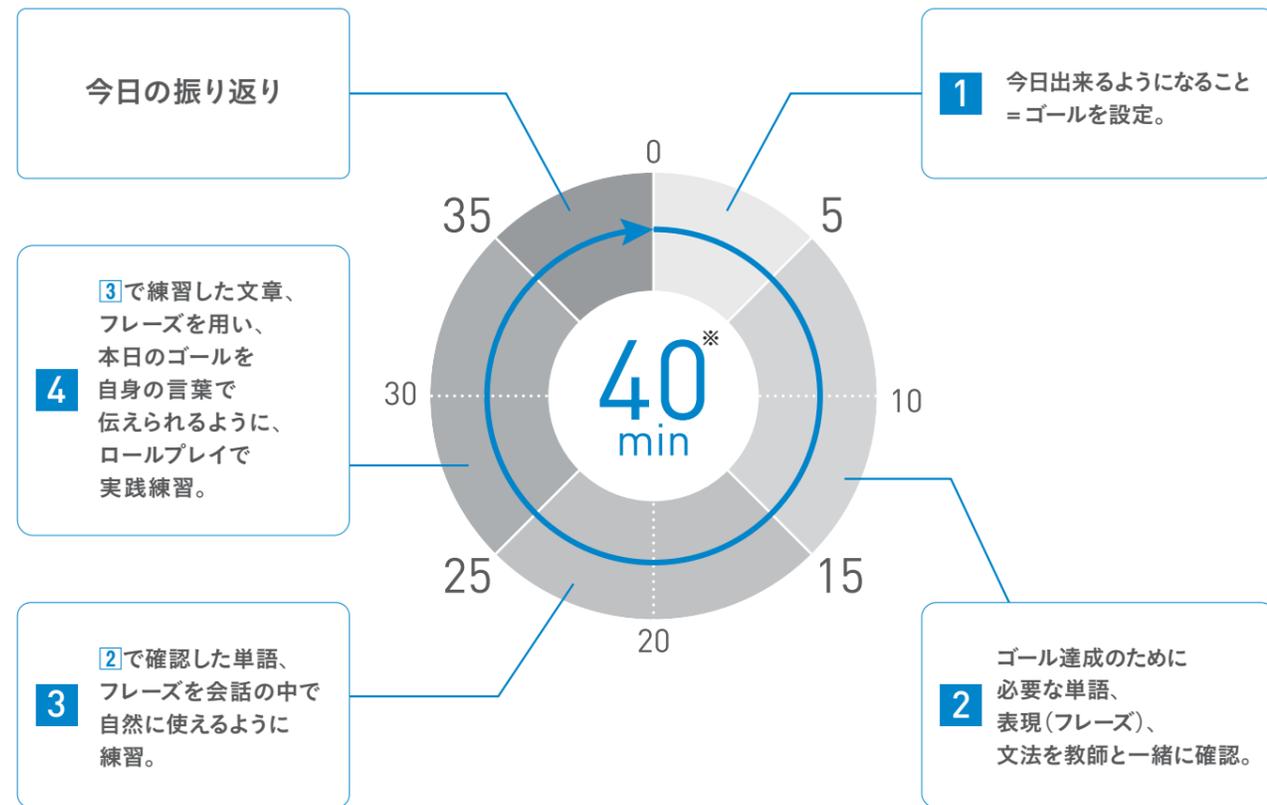


この他にも、あなたの英語力を強化する様々な指導法があります。

効果的なレッスンサイクルで、実践で使える語学力が身につきます。

ベルリッツのレッスンで実践で使える語学力を習得

ベルリッツのレッスンは40分間を効果的なサイクルで進めていきます。

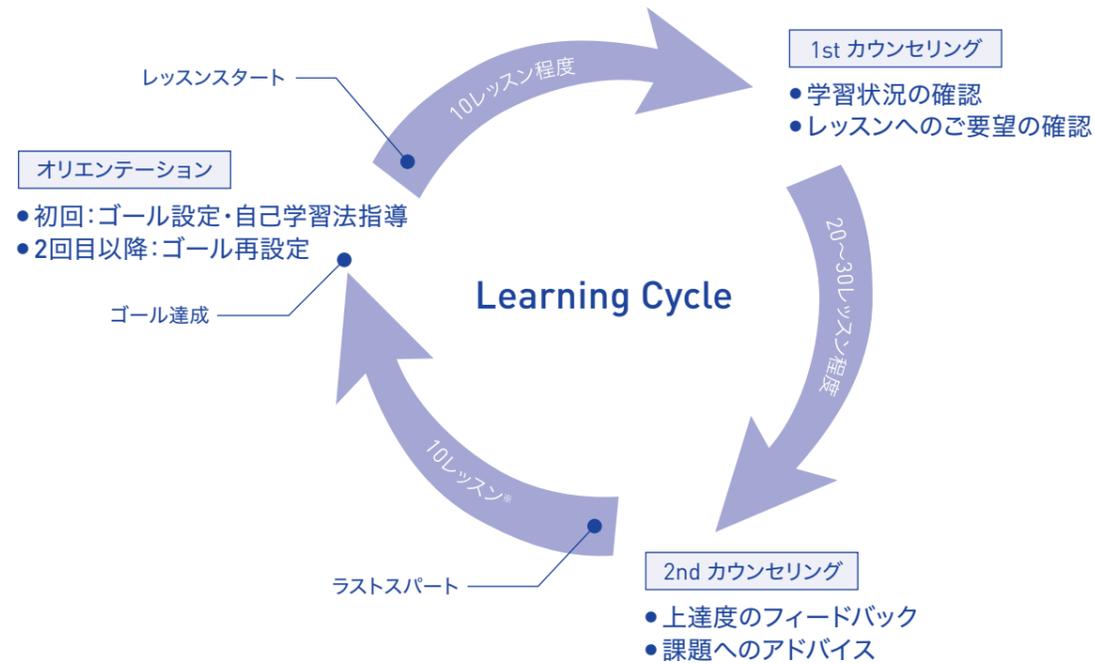


万全なバックアップ体制が、学習内容を定着させ、あなたのモチベーションを維持・向上させます。

コース終了まで、様々な課題の克服をバックアップ

「思うように学習を継続できない…」「ちゃんと上達しているのか自分ではよくわからない…」などレッスンを続けるうちに、誰でも不安や悩みに直面します。

そんな時は一人で抱え込まずに、カウンセリングをご活用ください。教師と日本人カウンセラーの連携によって課題を解決し、あなたをゴールまで適切に導きます。



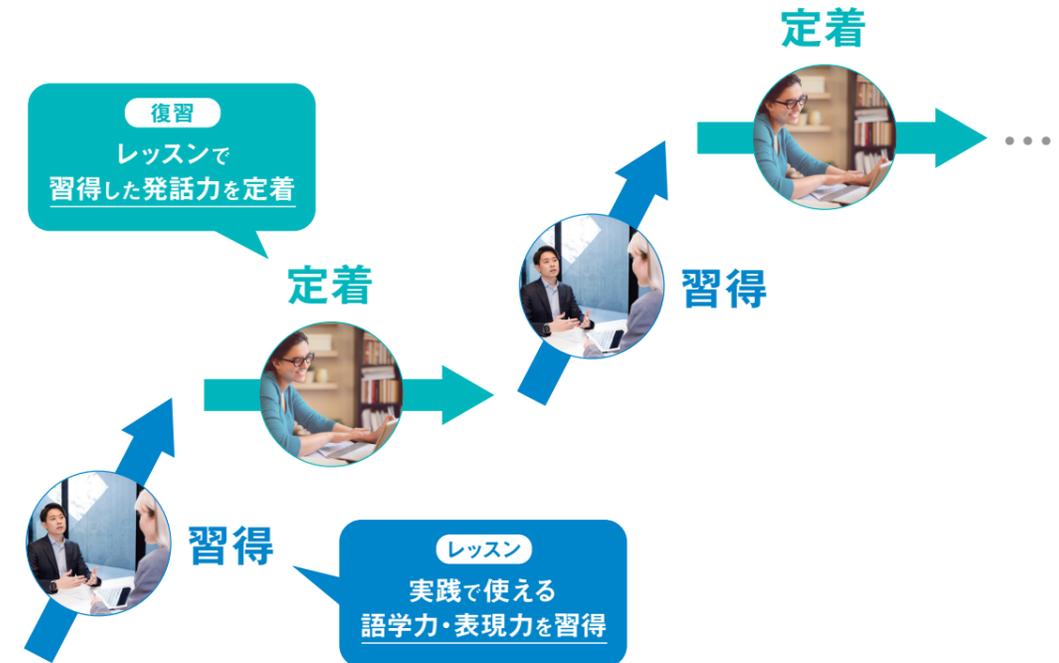
※お客様のご要望・状況により実施回数やタイミングは異なる場合がございます。

- オリエンテーション** 目的や目標レベルを詳細に伺いゴールを設定します。これからの英語学習を効率よく進めるために、レッスンの効果的な受け方やカウンセリングの時期、自己学習法など、ベルリッツで学ぶうえでのポイントをご説明します。
- 1st カウンセリング** 実際にレッスンを受けて感じた不安や質問、ご要望があれば伺い、安心して英語学習に集中できるよう早い段階で問題解消を目指します。
- 2nd カウンセリング** それまでの上達度を教師からのフィードバックをもとにお伝えします。残りのレッスンに向けての方針を決定して、ゴール達成まで導きます。

上記のカウンセリング以外でも、お困りの際はいつでもご相談ください。

レッスン後の復習コンテンツも提供

実践的な語学力には無意識に言語が口から出ることが重要です。そのためには「良質なレッスン」と「しっかりとした復習」が欠かせません。ベルリッツでは語学の上達に必要な、「良質なレッスン」と、レッスンの効果を何倍にも高める「復習コンテンツ」を提供いたします。



復習方法など学習で困った時は

CST (Customer Support Team) による、親身な日本語でのサポート



ベルリッツでは、ご受講生ごとに専任の担当者がつき、日本語での親身な学習サポートを行います。学習で困ったこと、自己学習の方法など、より良い学習のためのフォローをしています。

推奨復習方法とコンテンツ

レッスンにも、自己学習にも効果を発揮するオリジナル教材

ベルリッツのワールドワイド・ネットワークをフルに活用して開発した全世界共通の教材です。レッスンでの効果はもちろん、自己学習を効率的に行える様々な工夫が凝らされているので、生活の中に英語学習を定着させることができます。

レッスン

+

自己学習

Student Guide		<p>レッスンではもちろん自己学習にも効果を発揮</p> <p>Unitごとに設定されたテーマに沿って、必須の語句や文法、現実的なシーンを想定した構文などを網羅。まさに「今」話され、すぐに使える「生きた英語」が学べます。</p>
Audio		<p>レッスン内容と連動し、移動中の学習に効果的</p> <p>Student Guideと連動したダウンロードできる音声で、日常生活やビジネスシーンでよく耳にするフレーズを収録。様々な方法で復習に活用でき、自宅や通勤時でも発音やリスニング力を磨けます。</p>
Online Practice		<p>レッスンで学んだ内容の復習に加え応用力も向上</p> <p>受講生専用の学習サイトで、Student Guideと連動した内容を復習できます。お手持ちのスマートフォンやパソコンからいつでも、どこでもアクセスでき、レベルごとに用意されたアクティビティで楽しみながら英語力を向上できます。</p>
Curriculum TEST		<p>自身の学習の習得状況が把握できる</p> <p>レッスンの学習状況に応じてポータルサイトから「リーディング」「リスニング」「語彙力」「文法」などのテストが受講でき、現在の習得状況を客観的に把握できます。</p>

オンラインプラクティス

オンライン復習コンテンツで様々な形式の問題に挑戦し、レッスントピックの理解度を深めましょう。





選択問題・穴埋め問題・並べ替え問題 など、レッスンのトピックに沿った「4技能(聞く、話す、読む、書く)」での復習が、時間が空いた時、通勤時などパソコンやスマートフォンから、いつでも学習できます。

音読・リピーティング

スムーズに口から出るように何度も声に出してみましょう。

(推奨コンテンツ)



■ ボイスレコーダーで録音したレッスン音源

レッスン中に聞き漏らした点や書きとれなかったところを重点的に確認する。教師の発音や抑揚の違いを確認し、口に出して練習する。

■ ダウンロードできる音源とスクリプト(テキスト)

- ① テキストを見ずに音声を繰り返し聞く。
- ② テキストを見て内容を把握したうえで、単語の発音や音のつながりに注意しながら音声を聞く。
- ③ 音声をセンテンス事に止めながら流し、真似をするように声に出して読む。
- ④ 口が慣れてきたら全文を続けて声に出して読む。
- ⑤ 余裕があれば、自分の音読を録音してチェック。





その他、こちらでの練習もおすすめ

■ オンラインプラクティス “comprehension”

ベルリッツなら、正確さと流暢さを兼ね備えた「語学力」とその先の「コミュニケーションスキル」までを身につけられます。

正確さと流暢さを兼ね備えた「語学力」を習得したい方へ

「教室」「オンライン」併用 マンツーマンレッスン〈1名〉



一人ひとりのニーズに応じたカスタムメイドのレッスン内容

会話が豊富

目的・要望ごとに
カスタマイズ

レッスンは
予約制・振替可

■こんなあなたに

- 近い将来にビジネスや海外留学などの予定があるので、短期間で英語力を上げたい。
- 毎週決まった時間の受講が難しいので、通いやすい時間や場所を選びたい。
- すぐに実践で使える具体的なシーンを設定した練習をしたい。

毎回のレッスンを「教室」「オンライン」からお選びいただけます。

完全オンライン マンツーマンレッスン〈1名〉



教室と同じ品質のレッスンをオンラインで受講

英語の他、
40数カ国以上
受講可能

受講生用
管理ポータルが充実

レッスンは予約制

■こんなあなたに

- 費用を抑えてマンツーマンレッスンを受講したい。
- レッスンは全てオンラインですませたい。
- 夜遅い時間、朝早い時間に受講したい。

自己学習×AI教師×外国人教師とのレッスンで効率良く学習したい方へ

Berlitz Flex 〈マンツーマンオンライン+自己学習〉



効果的な学習方法(反転学習)を体現した学習法

音声認識技術を用いた発話練習

AI教師と何度でも
会話練習が可能

教師との実践演習

■こんなあなたに

- 普段忙しく、まとまった学習時間が確保できない。
- 学習初心者で、初めから外国人教師との会話が不安。
- お手頃な価格でベルリッツのレッスンを受講したい。

他の受講生と切磋琢磨して学習したい方へ

少人数レッスン〈2-3名〉 ※開講は、一部ランゲージセンターに限ります。



同等の英語力を持つ受講生同士のコミュニケーションも魅力

教師の目が届く
少人数

同じレベルの
メンバー構成

スケジュールは
固定制

■こんなあなたに

- まずは手軽に英会話を始めたい。
- 定期的に英語にふれる機会を作りたい。
- 様々な人の意見や考えにもふれながら、英語でのコミュニケーションを楽しみたい。

ベルリッツならではの特別なコース・プログラムで一人ひとりに合った学習方法をご案内。

最も短時間で語学をマスターしたい方へ

トータル・イマージョン®〈1名〉



可能な限り短時間で最大の学習効果

全日制で1日9時間の集中レッスン (半日5時間)

同時に複数教師に対応するレッスンもあり

ランチレッスンつき (全日制のみ)

■こんなあなたに

- 海外出張／赴任ですぐに外国語が必要。
- 短期間に集中して時間が取れる。
- 平日もしくは土日にまとめて時間が取れる。

海外生活を通じて「実践力」を向上させたい方へ

ベルリッツの海外留学



目的や希望に合わせた最適なプランで充実の海外生活を体験

1週間から参加可能

世界各国の豊富なロケーション

良質のプログラム

■こんなあなたに

- 海外旅行では物足りない。英語の実践力を磨きたい。
- 様々な国の留学生と交流したり、空いた時間に観光して異文化にふれたい。
- 海外大学進学やMBA取得の対策プログラムを受けたい。

ご家族やご友人、会社の同僚と一緒にレッスンを受講したい方へ

チャーターレッスン〈2~6名〉



目的が同じメンバーでのグループレッスン

同じレベルの知人と受講可能

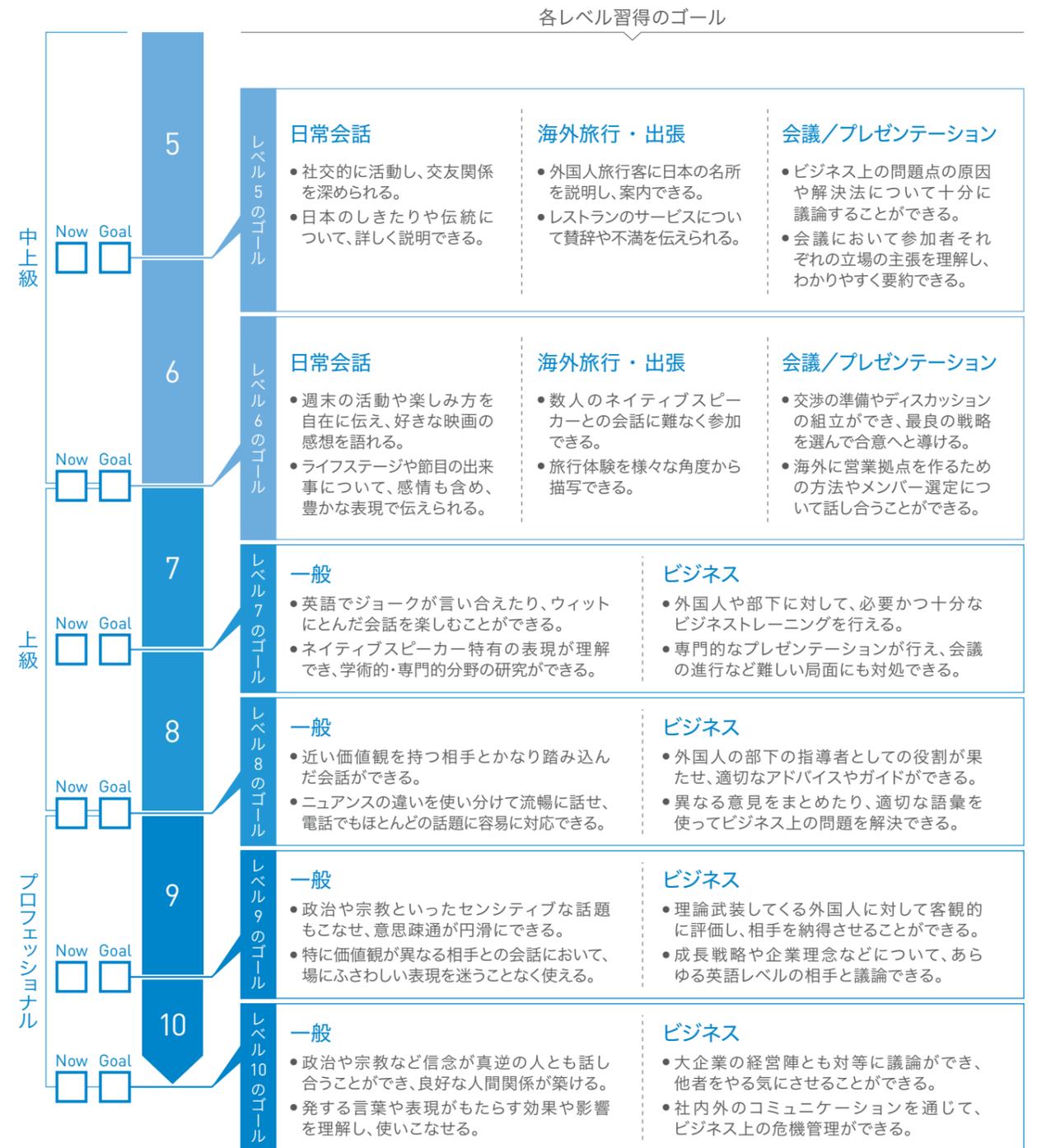
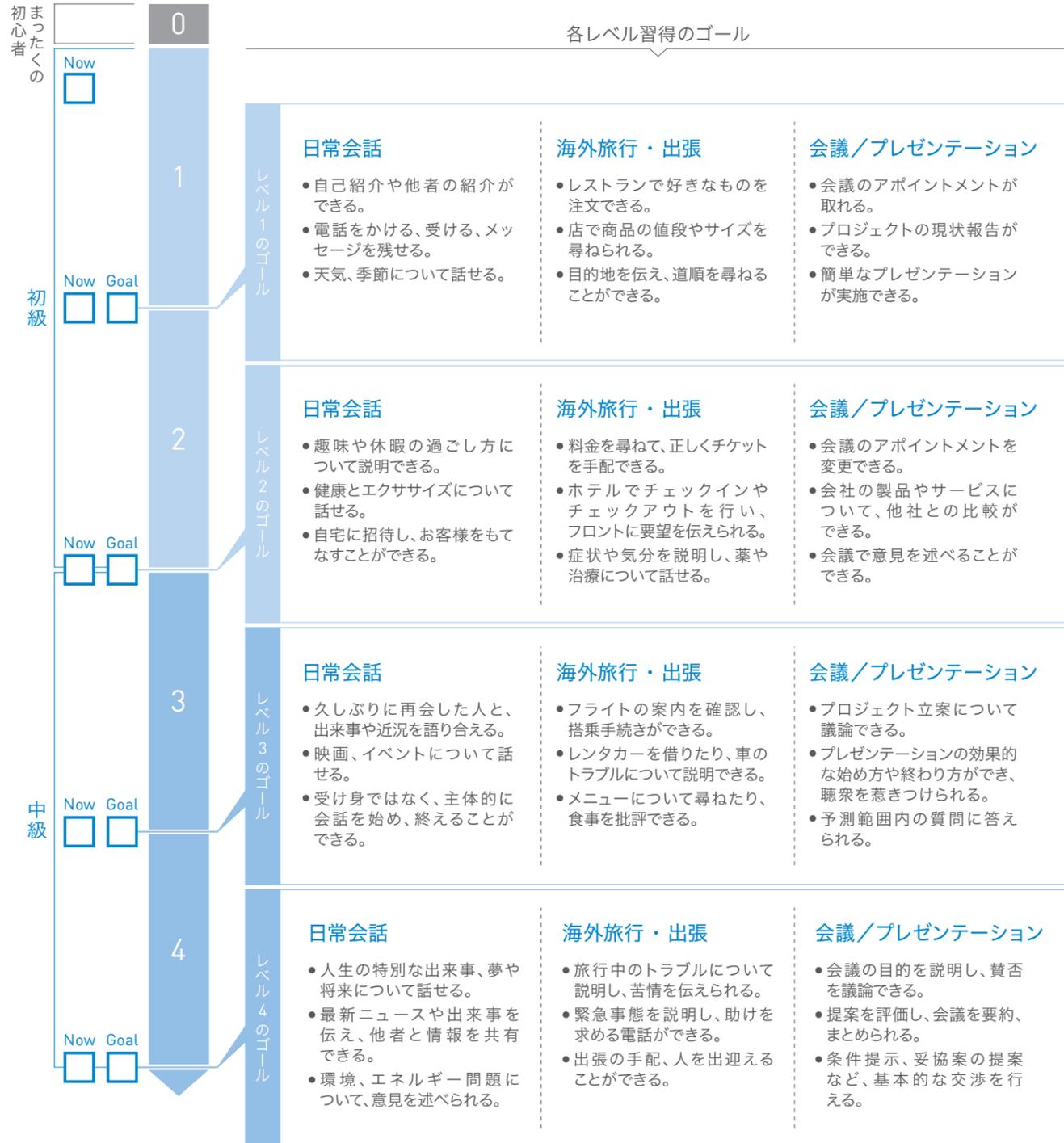
目的・要望ごとにカスタマイズ

レッスンは予約制

■こんなあなたに

- 気心の知れたグループで学びたい。
- ご夫婦で受講したい。
- プライベート感覚でゆっくり学びたい。

ベルリッツのレベル設定は、世界80以上の国と地域で運用されているグローバル基準。各レベルとも充実の内容で、どこでも通用する確かな英語力へと導きます。



レッスン成果を動画でぜひご覧ください。

初級者(レベル2修了)
約1分半
グローバルチームへの異動をきっかけにベルリッツを始めた



初級者(レベル2修了)
約2分
海外出張をきっかけに英語の必要性を実感
電機メーカー業界 エンジニア職



中級者(レベル3修了)
約2分
同僚や海外のドクターと話すことが多く、ベルリッツを始めた
医療業界



中級者(レベル6修了)
約2分
プロジェクトマネジメントで英語が必要
IT業界 マーケティング職



※実際の成果を確認するため、ご受講中のお客様に、普段のレッスンと同じ状態で撮影させていただきました。

あなたの目的とレベルに合わせてベストな学習プランをご提案します。

語学力 強化

日常会話もビジネスもバランスよく学びたい方に

詳しい内容は ▶ P17~をご参照ください。

様々なシーンに対応したビジネス英語を身につけたい方に

詳しい内容は ▶ P18~をご参照ください。

初級	1	<input type="checkbox"/> English 1	<p>ベルリッツ・メソッド®に則ったレッスンを実施するための実践的な教材</p> <p>食事・買い物など日常会話と、製品の説明、顧客対応などビジネス会話のテーマがバランスよく学べ、どんな目的の方でも英会話を基礎から身につけられます。</p> <p>全世界のBerlitzで利用可能。</p> <p><こんな方にオススメ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外旅行でコミュニケーションを自分でとり、旅行を楽しみたい ・ビジネスシーンだけでなく日常生活のシーンにあった英語を身につけたい 	<input type="checkbox"/> Business English 1	<p>世界20,000社以上との企業契約実績で培った様々なビジネスシーンに沿った教材</p> <p>文法力や丁寧で正確な言い回しの他、ミーティング/プレゼンテーションの基本/意見の伝え方/相手を説得する力など、すぐに仕事で使える実践的な英語力を強化できます。</p> <p><こんな方にオススメ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスで使える正しい表現や言い回しを身につけたい ・英語の会議やミーティングの場で自分の言葉で発言したい 	1
	2	<input type="checkbox"/> English 2		<input type="checkbox"/> Business English 2		2
	3	<input type="checkbox"/> English 3		<input type="checkbox"/> Business English 3		3
	4	<input type="checkbox"/> English 4		<input type="checkbox"/> Business English 4		4
中級	5	<input type="checkbox"/> English 5	<p>カジュアル〜フォーマルまで使い分ける表現の幅が広がる応用教材</p> <p>表現や流暢さを向上させるセット教材があるため効率的に英語力を向上させます。</p> <p><こんな方にオススメ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人と経済や環境問題などの複雑なテーマで議論したい ・フォーマルな社交会や会食で流暢な英語でコミュニケーションがとりたい 	<input type="checkbox"/> Business English 5	<p>英語の会議でリードがとれ、高度な交渉を行うためのビジネス英語スキルが身につく応用教材</p> <p>分野別の補助教材が分かれているため、その分野の表現を効率よく身につけることができます。</p> <p><こんな方にオススメ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語の会議で進行や、とりまとめなどリードをとりたい ・海外企業との商談で交渉を行いたい 	5
	6	<input type="checkbox"/> English 6		<input type="checkbox"/> Business English 6		6
中上級	7	<input type="checkbox"/> English 7	<p>カジュアル〜フォーマルまで使い分ける表現の幅が広がる応用教材</p> <p>表現や流暢さを向上させるセット教材があるため効率的に英語力を向上させます。</p> <p><こんな方にオススメ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人と経済や環境問題などの複雑なテーマで議論したい ・フォーマルな社交会や会食で流暢な英語でコミュニケーションがとりたい 	<input type="checkbox"/> Business English 7	<p>英語の会議でリードがとれ、高度な交渉を行うためのビジネス英語スキルが身につく応用教材</p> <p>分野別の補助教材が分かれているため、その分野の表現を効率よく身につけることができます。</p> <p><こんな方にオススメ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語の会議で進行や、とりまとめなどリードをとりたい ・海外企業との商談で交渉を行いたい 	7
	8	<input type="checkbox"/> English 8		<input type="checkbox"/> Business English 8		8
上級	9	<input type="checkbox"/> English 9	<p>カジュアル〜フォーマルまで使い分ける表現の幅が広がる応用教材</p> <p>表現や流暢さを向上させるセット教材があるため効率的に英語力を向上させます。</p> <p><こんな方にオススメ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人と経済や環境問題などの複雑なテーマで議論したい ・フォーマルな社交会や会食で流暢な英語でコミュニケーションがとりたい 	<input type="checkbox"/> Managing Projects	<p>英語の会議でリードがとれ、高度な交渉を行うためのビジネス英語スキルが身につく応用教材</p> <p>分野別の補助教材が分かれているため、その分野の表現を効率よく身につけることができます。</p> <p><こんな方にオススメ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語の会議で進行や、とりまとめなどリードをとりたい ・海外企業との商談で交渉を行いたい 	9
	10	<input type="checkbox"/> English 10		<input type="checkbox"/> Advanced Presentations		10
ノンレベル	9	<input type="checkbox"/> Consuming News and Media	<input type="checkbox"/> Public Speaking	<input type="checkbox"/> Leading and Managing Teams	<p>英語の会議でリードがとれ、高度な交渉を行うためのビジネス英語スキルが身につく応用教材</p> <p>分野別の補助教材が分かれているため、その分野の表現を効率よく身につけることができます。</p> <p><こんな方にオススメ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語の会議で進行や、とりまとめなどリードをとりたい ・海外企業との商談で交渉を行いたい 	9
	10	<input type="checkbox"/> Leading a Social Life	<input type="checkbox"/> Communicating in a Pluricultural Environment	<input type="checkbox"/> Advanced Negotiations		10

English 1			
トピック	達成目標	文法・単語など	
Unit 1	自己紹介と挨拶 国籍	自己紹介をする/出身地を言う	I am, You are, Yes / No, What / Where
Unit 2	自己紹介と挨拶 名前	自分の名前を伝える	My name is ___, what's your name?
Unit 3	電話番号 数字の0-10	自分の電話番号を伝える	What number is it?, My phone number is
Unit 4	住所 アルファベットと綴り	自分の住所を伝える	What's your (email) address?
Unit 5	他者紹介と挨拶 国籍	第三者を紹介する	He / She is, We / You / They are
Unit 6	人の特徴	人の特徴を表現する	have / has, Yes, I do / No, I don't, does / doesn't
Unit 7	人の詳細 数字の11-100	人の詳細について聞く/伝える	be + age, How old ___? 複数形: children, people など
Unit 8	食べ物と飲み物	食べ物と飲み物を勧める	Would you like を使った申し出や依頼
Unit 9	食べ物と飲み物(食事)	食べ物の好みについて話す	複数形: -s, -es, -ies, some / any
Unit 10	REVIEW		
Unit 11	メニューと注文	食事を注文する	What is the ___? What kind of, restaurant, menu
Unit 12	教室/オフィス	オフィスの説明をする	here, there, this, that, these, those
Unit 13	ショッピングエリア	場所の説明をする	There is / are ___, Is / Are there ___? How many
Unit 14	現在の活動	人が何をしているか伝える	現在進行形 am / are / is -ing
Unit 15	時間/曜日	時間を伝える	It's ___ o'clock, in the (morning / afternoon / evening)
Unit 16	日課	日課について話す	at + 時間 単純現在形 (have / has)
Unit 17	仕事	仕事について説明する	What does / do ___ do? To work in (a school / an office)
Unit 18	カレンダー 序数	毎週何をしているか話す	in + 月, on + date, ___ hours a (a day / a week)
Unit 19	スケジュール	スケジュールについて話す	現在進行形(未来の意味), always / usually / sometimes
Unit 20	REVIEW		
Unit 21	電話(日取りを尋ねる)	日取りをたずねる、決める	me, you, him, her, it, us, them
Unit 22	アポイントメント	アポイントメントをとる	(have / make) an appointment (on / at / with) ___
Unit 23	街の様々な場所	どこにあるか場所を尋ねる、伝える	in front of, behind, across from, between at + 住所
Unit 24	道順/方向	方向を尋ねる、伝える	first, (and) then, again, after that
Unit 25	移動手段	どこに行くか、どうやって行くかを伝える	go on ___, go by ___, to take ___
Unit 26	公共交通機関	公共交通機関の利用方法を尋ねる	into, out of, off, on, 命令文
Unit 27	店 ショッピング	店内の商品について尋ねる	many と much の違い, a lot, a few, a little, not any
Unit 28	値段 数字101-1,000,000	値段について話す	How much (is / are) ___? The ___ one(s)
Unit 29	服の種類とサイズ	服の種類とサイズについて話す	(not) big enough と too big の違い
Unit 30	REVIEW		
Unit 31	料金の支払い	商品を比べる 代金を支払う	比較級 -er, than and more / less ___ than
Unit 32	電話での表現	電話をかける	I'm calling to cancel ___, I want, I need to (have to)
Unit 33	電話でのメッセージ	メッセージを残す	(ask / tell) ___ (not) to ___, could を使った依頼
Unit 34	電話の伝言	メッセージを伝言する	was / were / did, 規則動詞の単純過去形 -ed
Unit 35	電話での表現	電話をかけなおす	規則動詞の単純過去形 -ed I missed your call.
Unit 36	天気予報	天気を説明する	What's the weather like? The temperature is
Unit 37	アウトドア活動/レジャー(季節)	やりたいことを説明する	in + 季節, in + three week, too, not either.
Unit 38	アウトドア活動/レジャー(計画)	外出の計画を立てる	go to ___, go for ___, go + -ing
Unit 39	週末の旅行プラン	計画を説明する	in + ___ hour(s), for + ___ day(s)
Unit 40	REVIEW		

Business English 1			
トピック	達成目標	文法・単語など	
Unit 1	紹介と挨拶;国と国籍	自己紹介をする	Where are you from?, What nationality are you?
Unit 2	紹介と挨拶;名前と名称	自分の名前、会社の名称を伝える	Could you repeat that?, Where do you work?
Unit 3	住所;電話番号、数字 0-10	住所と電話番号を伝える	What's your (office) number? Please leave your name and number.
Unit 4	紹介と挨拶;国と国籍	他者を紹介する	What country is ... from? Who is it / this?, Whose ...?, 所有の名詞 with-'s
Unit 5	個人情報;色(髪の色、目)	同僚について話す	What color is it / this?, Do you have? Does he/she have ...? 形容詞の順序
Unit 6	個人情報;数字11-100	個人情報を尋ねる、教える	be動詞+年齢, How old ...?, These (...) are ... 複数形 -s, -es, -ies, 複数形の不規則変化
Unit 7	時間;曜日	時間を伝える	時間の表現.It's (one) o'clock. a.m./p.m. in the (morning/afternoon/evening), at night, 間接的な質問
Unit 8	営業時間	営業時間を尋ねる	時間の表現 at+時間、on+曜日、on+日付 during the week, from ... to ..., until
Unit 9	食べ物と飲み物	飲食の提案をする	Would (you) like ...?, What would (you) like ...? What kind of (fruit) would (you) like?
Unit 10	REVIEW		
Unit 11	食べ物と飲み物;食事	食べ物の好みについて話す(ビジネスランチ)	What would you like for (lunch)? How many ... would you like?, 複数形 -es
Unit 12	レストラン;メニュー;注文	メニューを尋ねる(ビジネスランチ)	What is the ...? I'd like the (+メニュー) Which (dessert) do you recommend?
Unit 13	オフィス;物の場所	オフィスの説明をする	位置を表す前置詞、Where is/are the ...?
Unit 14	街の中;ショッピングエリア	オフィスの近くの場所を伝える	There is/are ..., Is/Are there ...? How many ... are there? There's only one ...
Unit 15	現在の業務活動	同僚がしていることを言う	現在進行形: be動詞 + -ing What am/are/is ... doing? Who's 動詞 + -ing ...?
Unit 16	日常の行動	毎日していることを言う	at+時間、have/has の単純過去形、三単現の s、On what days ...?
Unit 17	仕事;仕事内容	自分の仕事を説明する	What company (do/does) ... work for?, Who works (for/at/in) ...?
Unit 18	カレンダー;週間スケジュール	毎週していることを言う	in+月、on+日付、How many hours (a day/a week) ...? 主語+単純現在形 work(s) from ... to ...
Unit 19	スケジュール;業務活動と日常業務	スケジュールについて話す	頻度を表す助動詞、(Do/Does) ... ever ...? 未来を意味する現在進行形
Unit 20	REVIEW		
Unit 21	電話;スケジュールと相手/自分の都合	人と会う約束をする	目的格代名詞: me, you, him, her, it, us, them、助動詞 can
Unit 22	アポイントメント	アポイントメントをとる	have/make an appointment (on/at/with) ...
Unit 23	電話で使う表現	電話をかける	目的の不定詞: to+動詞、I want (to) と I need to、電話で使う表現
Unit 24	電話でのメッセージ;相手/自分の都合	メッセージを残す、受ける	Could ...? を使った丁寧な依頼、to (ask/tell) ... (not) to ...
Unit 25	預かった伝言を伝える	伝言を伝える	be動詞とdoの単純過去形(不規則動詞)、-edがつく単純過去形(規則動詞)
Unit 26	電話で使う表現;相手/自分の都合	電話をかけ直す	(続き) -edがつく単純過去形(規則動詞)、電話で使う表現
Unit 27	街の中;立地	場所を尋ねる、教える	場所を表す前置詞、不定代名詞 one
Unit 28	道順・方向	道順を尋ねる、教える	命令形、順序を表す助動詞
Unit 29	交通機関;場所	どこに、どうやって行くかを言う	go on ..., go by ... 動作を表す前置詞: get on, get off, get in(to), get out (of)
Unit 30	REVIEW		
Unit 31	お金と金額;買い物	値段について話す	How much is/are ...? Which one(s), the ... one(s) many と much, 数量詞
Unit 32	服装;サイズ;買い物;支払方法	サイズを確認して購入する	not (big) enough と (big) enough と too (big)
Unit 33	服装;買い物;支払い	商品を比較して購入する	比較級 -er ... than と more / less ... than
Unit 34	フォーマルとインフォーマルの服装	服装について話す	助動詞 can (許可)
Unit 35	天気予報	天気の説明をする	What's the weather like? It's (sunny). The temperature is ...
Unit 36	季節;屋外レジャー活動	何をするのが好きかを伝える	時間の表現、too, not either
Unit 37	計画を立てる;屋外レジャー活動	同僚と外出する計画を立てる	go for (a drive, a walk, a bike ride), go on (a picnic, a team-building event) go to (the movies, a concert, a play, a festival)
Unit 38	旅程;滞在	フリータイムのプランについて話す	不定代名詞: anything, something, nothing, everything 時間の表現: in + (数字)時間、for + (数字)曜日
Unit 39	Eメール	Eメールを書く	Eメールの挨拶と結び、書き出しの文章
Unit 40	REVIEW		

English 2			
LEVEL	トピック	達成目標	文法・単語など
Unit 1	フライト(旅行の計画)	旅行の計画を説明する	現在進行形と未来を表す現在進行形 単純現在形と現在進行形
Unit 2	旅行のスケジュール(時間)	スケジュールを尋ねる	once, twice, three times [a day], every [10minutes] スケジュールを表す単純現在形
Unit 3	運賃/チケット	運賃を尋ねて切符を購入する	How long does it take ___?
Unit 4	旅行の遅延とキャンセル	旅行のスケジュールを変更する	willを使った未来形: We won't be on time
Unit 5	出張旅行	出張について話をする	単純過去形: 旅行に関する不規則動詞
Unit 6	業種・業界	会社を紹介する 会社の製品やサービスについて話す	形容詞の順序、with を含む表現
Unit 7	会社組織	会社組織について説明する	that, who を使った関係詞節
Unit 8	職責	同僚の職責を説明する	責任を表す表現: be responsible for, be in charge of
Unit 9	職責	自分の仕事や自分の職責を話す	単純過去形: 不規則動詞
Unit 10	REVIEW		
Unit 11	フライト(休暇)	休暇のプランについて話す	be going to を使った未来形
Unit 12	夏と冬の活動	お気に入りの休暇の活動について説明する	量を表す表現: too much, too many, enough, not enough
Unit 13	天気・服装と持ち物	旅行の助言をする	アドバイスをする: should, in case, おそらくを表す: may
Unit 14	ホテル/宿泊施設	ホテルの説明をする、予約する	make a reservation, rate と price
Unit 15	ホテルのサービス	ホテルにチェックインし従業員と話しをする	Shall を使った丁寧な依頼: Shall I ___? 目的格代名詞(直接目的語)
Unit 16	ホテルのサービス	ホテル滞在の様子/チェックアウトについて説明する	最上級: -est, the most / least
Unit 17	レストランの種類	席を予約する	feel like + -ing
Unit 18	レストランの雰囲気とサービス	レストランを比較する	as ___ as を使った比較: as good / many / much as
Unit 19	食べ物の好き嫌い	食べ物を説明したり、好みを伝える	prefer + 名詞 like と would like
Unit 20	REVIEW		
Unit 21	食べ物の味	食べ物について説明する	a little too ___ / much too ___
Unit 22	体の部分 怪我の症状	気分を伝える	have to を使った義務表現
Unit 23	レジャーや日常での怪我や痛み	何が起こったか説明する	過去進行形: was / were + -ing
Unit 24	病気と症状 薬	症状を説明したり、薬について尋ねる	shouldn't と don't have to get + 形容詞: get sick / well, get better / worse
Unit 25	レジャー活動(本/音楽)	お気に入りの本や音楽について話す	enjoy + -ing, like / love / hate + -ing, like / love / hate + 不定詞
Unit 26	レジャー活動(TV/映画)	TVや映画について話したり、誰かを招待する	would rather ___ than ___, I'd rather ___ than ___, rather not
Unit 27	趣味/興味	趣味について話す	start / stop + -ing, still / not anymore, -ly の使い方、不規則な副詞: well
Unit 28	運動	エクササイズを説明する	頻度を表す副詞: regularly, occasionally if 節: Paul eats something if he's hungry
Unit 29	健康	エクササイズについてのアドバイスを受ける	That sounds like fun. と That sounds exciting. If you want to ___, you have to ___
Unit 30	REVIEW		
Unit 31	スポーツジム	情報(料金や会員制度)について尋ねる	情報を尋ねる: Do you know / Can you tell me ___ 応答する: I don't know ___
Unit 32	引越し	引越しについて話す	move, move into
Unit 33	家/住まい	自分の家のことを説明する	数字 - 名詞の形容詞、ネガティブな付加疑問文
Unit 34	近隣	近隣のことを説明する	再帰代名詞(強調): I built it myself
Unit 35	訪問者(賛辞)	訪問者をもてなす	感嘆文 What a + 形容詞 + 名詞!: What a beautiful picture!
Unit 36	家電製品と電子機器	何のために何をを使うかを伝える	使用目的を表す: use + [a device] + 不定詞 / use + [a device] + for + -ing
Unit 37	人々の昔の活動	以前はどんなことをしていたか説明する	過去の習慣: used to + 動詞
Unit 38	今と昔のできごと	過去のできごとについて話す	時間表現: the (90s), in (the 90s), remember + -ing
Unit 39	今と昔	現在と過去の比較をする	could の使い方、a little と little
Unit 40	REVIEW		

Business English 2			
LEVEL	トピック	達成目標	文法・単語など
Unit 1	質問/回答	情報交換	過去形、不規則動詞: went / took / read / got / had / ate / bought など
Unit 2	コンタクト	新たなビジネスコンタクトをとる	イディオム: touch base, give someone a buzz, shoot someone an email
Unit 3	フライト;出張プラン	出張予定を説明する	現在進行形と未来を意味する現在進行形、単純現在形と現在進行形
Unit 4	スケジュール;時間を伝える	スケジュールを尋ねる	頻度: 回数と基数 once, twice, three times [a day], every [ten minutes] 時間の表現(復習): half past ..., quarter to ..., スケジュール: 単純現在形
Unit 5	運賃;チケット	運賃を聞く、チケットを購入する	How long does it take ...?
Unit 6	会社のタイプ	会社を紹介し、製品とサービスを説明する	形容詞の順序、包括的な意味の with
Unit 7	会社の組織	会社組織を説明する	関係代名詞(目的格) who と that
Unit 8	仕事;職責	同僚の職責を説明する	責任について表現する be responsible for と be in charge of
Unit 9	仕事;職責	自分の仕事と職責について話す	単純過去形: 不規則動詞
Unit 10	REVIEW		
Unit 11	要求;要求への回答	情報を求める、伝える	単純未来形: will
Unit 12	協力;サポート	協力を求める、サポートする	by + 時間
Unit 13	最新情報	情報をアップデートする	復習: 単純過去形、現在進行形、willを使った未来形
Unit 14	仕事;面接	新チームのメンバーを選抜する	名詞と一緒に使う比較級、様態の副詞と一緒に使う比較級
Unit 15	オープニング;導入	プレゼンテーションを始める	自己紹介、トピックの概要
Unit 16	エンディング	プレゼンテーションを結ぶ	次のポイントに進める、プレゼンテーションのサマリーと結び You asked me / I told you + 疑問詞の後に続く疑問節
Unit 17	出張;フライト	出張の計画を立てる	未来を表す be going to
Unit 18	天気;服装と持ち物	出張中のアドバイスをする	アドバイスをするときを使う should と in case、推量を表す may
Unit 19	お勧め	推奨する	one, two
Unit 20	REVIEW		
Unit 21	ホテルと宿泊設備: 詳細と快適環境	ホテルの情報を聞き、予約する	ホテルと宿泊設備: 詳細と快適環境
Unit 22	ホテルと宿泊設備: サービス	チェックインする、スタッフと話す	shall を使った丁寧な依頼、直接目的語を伴う目的格代名詞
Unit 23	ホテルと宿泊設備: サービス	滞在について説明する、チェックアウトする	最上級: 形容詞 + -est; the most/the least + 形容詞
Unit 24	遅延やキャンセル;フライトの旅	移動中の最新情報を伝える	単純未来形: will
Unit 25	出張	出張の報告をする	単純過去形(出張中によく使う不規則動詞)
Unit 26	来客;社交上の挨拶	会社への来客をもてなす	What a + 形容詞 + 名詞!
Unit 27	レストランのタイプ;予約	ビジネスランチ・ディナーの予約をする	feel like + -ing
Unit 28	レストラン;雰囲気とサービス	レストランを比較する	比較する表現: as ... as; (not) as (good) as, (not) as many (customers) as, (not) as much (food) as
Unit 29	身体の部位;痛み、ケガ	調子はどうかを言う	Using to have to express obligation
Unit 30	REVIEW		
Unit 31	痛み、ケガ;レジャーと日常活動	同僚に起こったことを説明する	過去進行形: was/were + -ing
Unit 32	病気と症状;薬	症状を説明する、薬について尋ねる	don't have to, shouldn't と don't have to, get + 形容詞: get sick/well, get better/worse, get cold/hot, get cooler/warmer など
Unit 33	趣味、関心事	同僚に興味のことを話す	start / stop + -ing の形、still / not anymore -ly で終わる様態の副詞、不規則変化する様態の副詞: well
Unit 34	エクササイズ;フィットネス	運動の習慣を伝える、新しいことにチャレンジする	頻度を表す副詞: regularly, occasionally など、習慣性を表す if
Unit 35	夏と冬の活動;旅の荷造り	好きな余暇の活動を説明する	Express amounts with too much, too many, enough, not enough
Unit 36	設備、装置	自分が何を使っているかを言う	目的を表す use + [名詞] + 不定詞、目的を表す use + [名詞] + for + -ing
Unit 37	設備、装置;人々の以前の活動	人々が何をしていたかを伝える	過去の習慣を表す used to + 動詞
Unit 38	幼年時代;流行;過去と現在のできごと	過去のできごとを話す	時間の表現: the (90s), in (the 90s) to remember + -ing
Unit 39	生活;今とその時	現代と過去の比較をする	法助動詞 could (能力、許可)、a little と little 比較級の修飾: a little, somewhat, much, a lot + (-er, more, less)
Unit 40	REVIEW		

English 3			
トピック	達成目標	文法・単語など	
Unit 1 個人の体験	個人の体験について尋ねる/答える	before を使った現在完了形、ever / never を使った現在完了形	
Unit 2 最近のできごと	友人に忙しい月について尋ねる	since / for / in を使った現在完了形	
Unit 3 ニュースを共有する	良いニュースと悪いニュースを共有する	時間表現を使った現在完了形	
Unit 4 学歴と職歴	学歴や職歴について尋ねたり答えたりする	until (+time), work as a + position	
Unit 5 イベント	イベントの計画を更新する	so far / already / (not) yet を使った現在完了形 現在完了形と単純過去形の違い	
Unit 6 イベントの準備	訪問客の旅程を計画する	someone, anyone, everyone, no one	
Unit 7 未来の計画	パーティーを計画する	2単語の句動詞: fill out, look over	
Unit 8 提案	あなたの街の面白い場所を提案する	提案表現 suggest + -ing、ever / never を使った現在完了形の復習	
Unit 9 ランドマーク 観光地	観光地の詳細を伝える	現在 / 過去時制の受動態、受動態 + by	
Unit 10	REVIEW		
Unit 11 休暇中の活動	休暇中の活動にアドバイスをもらう	主語動名詞、one of the + 最上級 + 複数形	
Unit 12 過去の旅行	すばらしい旅行について伝える	somewhere, anywhere, everywhere, nowhere, ever for emphasis	
Unit 13 メニュー(特別な要求)	メニューについて尋ね、各国の料理を勧める	過去 / 現在の受動態	
Unit 14 食事の苦情	食事について苦情をいう	over- / under- を含む形容詞	
Unit 15 食事へのコメント	食事への賛辞	so + 形容詞 + that	
Unit 16 飛行機の搭乗	搭乗手続きをする	未来進行形	
Unit 17 飛行機内のアナウンス	飛行機でのリクエストを確認/依頼する	pilot, captain, flight attendant	
Unit 18 到着 手荷物の請求	手荷物の請求をして行方不明のバッグを見つけ出す	所有代名詞: mine, hers	
Unit 19 航空と空港での体験	航空経験を伝える	間接話法: The agent asked if / said that ___	
Unit 20	REVIEW		
Unit 21 用事/雑用	用事を予定し、買い物リストを作る	be able to	
Unit 22 街の人々と場所	あなたが使役していることについて説明する	使役動詞 have someone (do) something	
Unit 23 街の人々と場所	用事や雑用について話す	使役動詞(受動態)	
Unit 24 レンタカー	車を借りる	動詞 + more / less	
Unit 25 方向	道順を尋ねる、簡潔に説明する	[Jack] told [me] to ___ / The officer said to ___	
Unit 26 道路と交通状況	道路状況、交通状況について話す	While + -ing	
Unit 27 車のトラブル	車のトラブルについて話す	start, lock, car won't start	
Unit 28 イベント	最近の公演について意見を述べる	lately, recently を使った現在完了形	
Unit 29 映画	映画について意見を述べる	-ing, -ed で終わる形容詞: exciting / excited など	
Unit 30	REVIEW		
Unit 31 映画の物語	どんな映画か友人に話す	be supposed to be	
Unit 32 ミュージカルと演劇	公演のチケットを購入する	performance, in the front, matinee, in the back	
Unit 33 プロジェクトと予算	プロジェクトを計画する手順を説明する	just を使った現在完了形	
Unit 34 プロジェクトの期限/現状報告	スケジュールや納期について話す	must, mustn't, don't have to, can't, not allowed to by + 日付や時間	
Unit 35 プロジェクトの現状報告	プロジェクトの更新状況を伝える	受動態(現在完了形)	
Unit 36 プロジェクトの現状報告	完了したプロジェクトの要約をする	tell (someone) how (something) went	
Unit 37 会話とスモールトーク	会話を始める/深める	肯定的な付加疑問文、Of 後の所有代名詞	
Unit 38 趣味 会話を終える	共通の趣味を探す、会話を終わらせる	関心を示す修辭疑問文: Do you? Are you?, So / neither	
Unit 39 会話とスモールトーク	同僚にプレゼンテーションについて話す	one of the most / least / best + -ed / -ing	
Unit 40	REVIEW		

Business English 3			
トピック	達成目標	文法・単語など	
Unit 1 挨拶	久しぶりに再会する	現在完了 (unspecified time in the past)	
Unit 2 過去のできごとと活動	再会した顧客や同僚と話す	現在完了 with for/since/in (months, years) 不規則変化の過去分詞: seen, written, taken, given, spoken, gone, done	
Unit 3 過去のできごとと活動	良い知らせと悪い知らせを共有する、反応する	現在完了 with time expressions (in the last / past year)	
Unit 4 教育と雇用	自分の業務経験と教養について話す	時間の表現: 単純過去形と現在完了形の違い just, from ... to, until, for, since	
Unit 5 訪問者、訪問客	訪問客の準備をする	不定代名詞: anyone, someone, everyone, no one 間に目的語が入る句動詞: pick up, drop off, fill out, give back など	
Unit 6 イベント	最新情報を聞く、伝える	現在完了 with so far, already, (not) yet, still Would you mind (+ -ing)...?	
Unit 7 訪問者、訪問客	提案をする	suggest + -ing ever / never を使った現在完了形	
Unit 8 企業の活動	自分の会社の活動を説明する	受動態(現在時制)	
Unit 9 企業の歴史	自分の会社の歴史を話す	受動態(単純過去)	
Unit 10	REVIEW		
Unit 11 数値の比較	競争について話す	副詞(概算): about, just, under/over, approximately, around 比較の副詞: O times larger/lower, one-third the size of など	
Unit 12 営業	販売数値の説明をする	形容詞と副詞: slight/slightly, sharp/sharply, steady/steadily 不規則動詞[不規則変化]: fall-fell-fallen; rise-rose-risen	
Unit 13 スケジュール	スケジュールを尋ねる	主語として使う動名詞	
Unit 14 問題解決	問題解決の方法を提案する	by + -ing	
Unit 15 経験	出張、イベントの話をする	so + 形容詞 + (that)、over- / under- を含む形容詞	
Unit 16 文化	自分の国のビジネス文化についてアドバイスする	when + -ing	
Unit 17 出張	車をレンタルする	動詞 + more/less	
Unit 18 目的地	道順を尋ねる、教える	間接的な指示	
Unit 19 交通事情	交通事情について説明する	had better, while + -ing	
Unit 20	REVIEW		
Unit 21 飛行機での移動	フライトのチェックインをする	未来進行形	
Unit 22 飛行機での移動	機内でリクエストをする	リクエスト	
Unit 23 飛行機での移動	入国審査と税関を通る	所有代名詞: mine, yours, his, hers, theirs, ours	
Unit 24 職場	在庫について話す	(not) be able + 不定詞	
Unit 25 タイムマネジメント	業務を委任する	have を使う使役動詞(能動態)	
Unit 26 最新情報	プロジェクトのタスクをまとめる	have を使う使役動詞(受動態)、接頭辞 re-	
Unit 27 好み	好みを言う	prefer + (not) to + 動詞、prefer + gerund	
Unit 28 実績	実績について尋ねる、自分の実績を伝える	lately, recently を使った現在完了形	
Unit 29 営業活動	経験を話す	-ing and -ed で終わる形容詞: exciting/excited など、強調で用いる ever	
Unit 30	REVIEW		
Unit 31 発注と請求書	請求書について尋ねる、説明をする	法助動詞の受動態(現在時制)	
Unit 32 発注	発注期限や条件について尋ねる	現在形の条件節	
Unit 33 プロジェクト	プロジェクトの説明をする	just を使った現在完了形	
Unit 34 プロジェクトと予算	予算について話し合う	義務を表す must, mustn't, don't have to, not allowed to	
Unit 35 プロジェクト	現状について尋ねる、報告をする	受動態(現在完了形)	
Unit 36 プロジェクト	プロジェクトの振り返りとフィードバック	過去完了形 with by + date/time	
Unit 37 会話とスモールトーク	会話を始める	付加疑問文(肯定の付加)	
Unit 38 会話とスモールトーク	スモールトークをする	同意を示す so and neither、修辭疑問文を使って関心を示す	
Unit 39 会話とスモールトーク	会話を終える	of に続く所有代名詞	
Unit 40	REVIEW		

English 4			
トピック	達成目標	文法・単語など	
Unit 1	特別なできごと	特別なできごとについて話す	未来の受動態
Unit 2	招待状	招待状を送る	Would you like to ___? Would you care to ___?
Unit 3	招待状	招待状に返事をする	間接話法
Unit 4	感謝の気持ち	感謝の気持ちを述べる、返事をする	法助動詞を使った仮定法現在形
Unit 5	善意	頼みごとをする	仮定法現在形
Unit 6	借りると貸す	借りてもよいか尋ねる	would, could を使った間接話法
Unit 7	約束	約束をする	within と by + 期間
Unit 8	謝罪	謝る、言い訳をする	I'm sorry for / about, I apologize for missing the meeting
Unit 9	オンラインショッピング	オンラインショッピングの習慣について意見を述べる	more and more, fewer and fewer, better and better
Unit 10	REVIEW		
Unit 11	製品	製品の説明をする	description, made of (material), list price, sale price
Unit 12	製品の欠陥	製品のトラブルを説明する、返品する	the same as, different from, similar to, unless
Unit 13	旅行のトラブル	旅行のトラブルについて説明する	関係詞節
Unit 14	感情と反応	旅行のトラブルへの反応	形容詞 + 前置詞 : disappointed in, angry at / with, furious with
Unit 15	顧客満足	カスタマー・フィードバックをする	should have (done)
Unit 16	苦情	苦情を伝える	助言を与えるためにする指示
Unit 17	怪我と事故	怪我について話す、事故の様子を伝える	再帰代名詞 : cut / burned / hurt + -self
Unit 18	緊急事態	緊急事態(医療的)の説明をする	受動態進行形
Unit 19	緊急サービス	助けを求める電話をする	what's the nature of, choking, despatcher, head-on collection
Unit 20	REVIEW		
Unit 21	スキル	スキルの説明をする	good at + -ing, good with ___, good with ___, 現在完了進行形
Unit 22	個人の資質	資質の説明をする	ネガティブな接頭辞 : un-, dis-, in-, im-, ir-, il-
Unit 23	経験	どのくらいうまくできるかを伝える	competent, proficient in / with
Unit 24	仕事上のスキル	仕事のスキルの説明をする	required, in the process of, from scratch, to maintain
Unit 25	貯蓄目標	貯蓄について話す	非現実的な仮定法、would と could の使い方
Unit 26	経費	支出について話す	I wish I had / I were / I could
Unit 27	財政上のアドバイス	財政上のアドバイスを、求める	非現実的な仮定法
Unit 28	銀行サービス	銀行取引を行う	為替レート : Today's exchange rate is 100 yen to the dollar
Unit 29	環境	環境について話す	名詞と形容詞 : environment / environmental, pollution / polluted など
Unit 30	REVIEW		
Unit 31	エネルギー	エネルギーに関する環境問題について話す	although, even though
Unit 32	リサイクル	リサイクルに関する環境問題について話す	thanks to (=because of, due to)
Unit 33	ニュース	どのように新しい情報を入手しているかを説明する	media, informed, opinion, subscription, trade journal
Unit 34	自然災害	ニュースや現在のできごとの説明をする	when, by the time を使った過去完了形
Unit 35	最近のできごと	第三者にニュースを伝える	間接話法(過去形 / 現在完了形) レポートで使われる動詞 : report, state, announce, declare
Unit 36	事実と意見	第三者にニュースを共有する	according to ___
Unit 37	人生の大きなできごと	人生の大きなできごとやターニングポイントについて説明する	wish + 過去完了
Unit 38	業績/功績	過去の業績を説明する	仮定法過去
Unit 39	希望と夢/将来	夢や将来について話す 予測する	夢や将来を表す表現 : I hope to ___ / I hope I won't ___ / My dream is to...
Unit 40	REVIEW		

Business English 4			
トピック	達成目標	文法・単語など	
Unit 1	企業イベント	イベントの情報を共有する	受動態(単純未来)
Unit 2	会社の業績	会社、製品やサービスの評価をする	although と even though の違い
Unit 3	企業イベント	情報を伝える	said と told を使った間接話法(原文の時制: 現在、過去、過去完了)
Unit 4	依頼	依頼をする	丁寧な依頼で使う不定詞と動名詞
Unit 5	アドバイス	職場でアドバイスを、受ける	法助動詞を含んだ現在形の条件節
Unit 6	貸し借り	物を借りる	would, could を使った間接話法
Unit 7	約束	約束をする	期待値を設定する by と within
Unit 8	謝罪	謝罪する、理由を述べる	I'm sorry about / for + -ing; I apologize for + -ing
Unit 9	意見	意見を言う	変化の表現 more and more, fewer and fewer, less and less, etc.
Unit 10	REVIEW		
Unit 11	職場	仕事や立場を尋ねる	比較の表現 the same as, different from, similar to
Unit 12	会議、議論	合意に至る	仮定を表すときに使う unless
Unit 13	出張	出張中の問題を説明する	関係詞節(制限的/非制限的、目的格、インフォーマルな用法)
Unit 14	出張	出張中の問題に対処する	感情を表す形容詞 + with / at / about
Unit 15	出張	カスタマーフィードバックを送る	過去の法助動詞: should have + 過去分詞
Unit 16	苦情	苦情を述べる	意味を和らげるときに使う not very + 原級形容詞
Unit 17	ケガ	ケガのことを話す	再帰代名詞を使う to hurt, to injure, to cut, to burn
Unit 18	事故	事故を報告する	事故を報告する表現
Unit 19	緊急事態	緊急事態を伝える	受動態(現在進行形)
Unit 20	REVIEW		
Unit 21	スキル	スキルの説明をする	good at (+ -ing), good with
Unit 22	仕事のスキル	個人の資質を説明する	否定接頭辞: un-, dis-, in-, im-
Unit 23	仕事のスキル	自分の専門知識レベルを伝える	修飾副詞: quite, rather, fairly
Unit 24	仕事	仕事のやりがいについて話す	現在完了進行形
Unit 25	お金	支出について話す	仮定法過去: If + 過去時制 ... + would / could
Unit 26	お金	節約について話す	I wish + had / could / were
Unit 27	お金	金融面でのアドバイスを、受ける	仮定法過去: If (I) were ...
Unit 28	お金	銀行取引を行う	複合名詞: balance inquiry, cash withdrawal, exchange rate
Unit 29	交渉	顧客の懸念に対応する	付加疑問(イントネーションの下降)
Unit 30	REVIEW		
Unit 31	会議	会議の用意をする	be going to と will の違い
Unit 32	ニュース	最新情報の入手方法を伝える	since, for, just, already, yet, so far, ever, never を使った現在完了形の復習
Unit 33	ニュース	ニュースや今のできごとについて話し合う	when と by the time を使った過去完了形
Unit 34	ニュース	ニュースを第三者に伝える	現在進行形, 未来進行形, be going to からの間接話法、見出して使う現在時制
Unit 35	仕事とキャリア	キャリアパスについて話す	according to
Unit 36	仕事とキャリア	機会について話す	wish + 過去完了
Unit 37	業績	過去の業績を説明する	仮定法過去完了
Unit 38	夢と希望	夢や希望について話す	夢や希望の表現 I hope to ..., I hope I won't ..., My dream is to
Unit 39	ビジネスチャンス	ビジネスチャンスについて意見交換する	確実性: certain / certainly / probably
Unit 40	REVIEW		

English 5			
トピック	達成目標	文法・単語など	
Unit 1 紹介、挨拶	自己紹介と他者紹介をする	所有代名詞(復習)、自己紹介、他者紹介の表現	
Unit 2 個人情報:フォーマルの度合い	自分のことを詳しく話す	頻度を表す副詞や表現、現在形と現在進行形の使い分け、liveとstayの違い	
Unit 3 家族:核家族と大家族	家族のことについて話す	オープン・クエスションとクローズド・クエスションを使って会話を発展させる	
Unit 4 家族の歴史、家系図	初対面のときのことを話す	単純過去とwhen/whileを使った過去進行形	
Unit 5 職業	職業を説明する	形容詞 + 前置詞 + -ing	
Unit 6 会社	会社のことを説明する	比較・例えの表現の工夫、人に勧めるときの表現	
Unit 7 娯楽:ワークライフバランス	フリータイムの活動について話す	動名詞が続く動詞、不定詞が続く動詞、熱意・喜びやうれしさの表現	
Unit 8 社交的な活動	親睦会を手配する	進行形で使われない動詞、親睦会の手配で使う表現、主語の省略 単純形と進行形:意味が変わるもの	
Unit 9 バイオグラフィー:ブログ	ブログの自己紹介を作成する	現在完了と現在完了進行形	
Unit 10 REVIEW			
Unit 11 住居:宿泊設備	宿泊設備を説明する	疑問形: How + 形容詞 + a + 名詞…?	
Unit 12 訪問客のもてなし:プレゼント	訪問客を温かく迎える	位置を説明する: top, bottom, above, below, underneath, beneath 手助けを申し出るときの表現	
Unit 13 食べ物:地元の料理	食べ物を提案する、おすすめする	shallの使い方、to suggest / to recommend+the / -ing	
Unit 14 (レストラン) 評価と批評:チップ	苦情を伝える(レストランにて)	接頭辞 over- と under-, 苦情を(穏やかに)伝える表現	
Unit 15 旅行の目的地	有名な観光地について説明する	受身形:単純現在と単純過去(復習)	
Unit 16 旅:旅行	旅行計画を説明する	未来進行形、計画を説明する表現	
Unit 17 海外で働く/留学する:ビザと許可	海外生活の賛否について討論する	義務、禁止の表現: ought to, supposed to など	
Unit 18 カルチャーショック:気持ちや感情	ホームシックの対処方法を提案する	情報の強調、感情の表現	
Unit 19 グリーティングカード、お礼状	お礼のメッセージを送る	申込の表現、所有格+動名詞	
Unit 20 REVIEW			
Unit 21 オンラインコミュニケーション:海外で暮らす家族:祖父母	オンラインで連絡を取り合う	callに関連する句動詞: via, call up, hold on, signal, (not) go through など 条件と対比: if, unless, although, even though	
Unit 22 関係性の再構築と継続	再会した友人や家族と会話する	still / not anymore, catch up の表現	
Unit 23 アプリ:アプリケーションストア	アプリの特徴を詳しく説明する	理由と目的: because(of), so that, in order to, to	
Unit 24 アプリとデバイス	アプリとデバイスの比較	比較級、最上級、副詞の修飾	
Unit 25 ショッピング:手伝ってもらう	名前が分からないものについて尋ねる	that と who を使った関係詞節の制限用法、丁寧を表す過去形	
Unit 26 ショッピングの経験	ショッピングでの経験を説明する	関係詞節	
Unit 27 エンターテイメント	エンターテイメントの好きを話す	意見への同意: so / too / (not) either / neither	
Unit 28 映画:演劇:吹き替えと字幕	見てきたことを話す	現在完了を使った時間表現: already / (not) yet / still、討論の際の表現	
Unit 29 フィードバック、コメント、批評	企業のウェブサイトメッセージを残す、批評する	怒りのメッセージを別の表現で言い換える	
Unit 30 REVIEW			
Unit 31 食品表示と栄養:消費者保護	食品表示とラベルについて意見を交わす	before / after / when+-ing	
Unit 32 健康:食生活:運動	健康と適度な運動についてアドバイスを求める・する	仮定法過去	
Unit 33 旅行の手配	旅行の手配方法について説明する	法助動詞の受身	
Unit 34 旅行中の問題と援助	危機的状況で何をすべきか意見を交わす	付加疑問、否定と肯定、付加疑問のイントネーション	
Unit 35 ニュースの出どころ	ニュースソースの信頼度について話す	間接話法	
Unit 36 ニュースと時事問題	ニュース記事を伝える、反応を示す	法助動詞の過去時制: should(n't) have / could(n't) have など 信じられないほど驚いたときの表現	
Unit 37 祝日と伝統	主な祝日と伝統について話す	関係詞節の非制限用法	
Unit 38 パーティーの企画、隣人	近隣住民とのパーティーを企画する	will と going to の使い方、to have の使い方	
Unit 39 意見	ソーシャル・メディア・サイトに意見を投稿する	賛成と反対、強い口調で意見を伝える	
Unit 40 REVIEW			

English 6			
トピック	達成目標	文法・単語など	
Unit 1 個人についての描写	あなた自身について詳しく話す	pretty, fairly, quite, and rather + 形容詞/副詞 発音: 強調する部分によって変化する意味	
Unit 2 個人の資質と属性	ネガティブな部分を丁寧に話す	柔らかくする表現 not the -est, not as ... as, more, not very, not too	
Unit 3 学び;学習	学習方法について意見を出し合う、話し合う	アイデアに反応してコメントする	
Unit 4 インタビュー:調査	外国語学習について調査する	疑問形(復習)、直接的と間接的/フォーマルな質問	
Unit 5 主なライフイベント	主要なイベントとその祝い方について話す	過去完了形と過去完了進行形	
Unit 6 ターニングポイント:慣習(結婚式)の比較	人生の大きな転機を説明する	仮定法過去完了	
Unit 7 仕事探し	仕事探しの方法を提案する	可能性の度合い: definitely, bound to, certain to, sure to, likely, unlikely, certainly won't, can't possibly to suggest / to recommend + 仮定法の動詞	
Unit 8 ボランティアの内容	ボランティアに対する考えを比較する	感情・態度を表す形容詞 [-ed と -ing] としての現在分詞・過去分詞	
Unit 9 お知らせ	オンラインでお知らせする、返信する	お祝い・お悔やみを述べる表現	
Unit 10 REVIEW			
Unit 11 症状	怪我や病気について説明する	知覚の動詞: sound (like), look (like), seem (like), feel (like)	
Unit 12 医師の忠告	医療に関する情報を伝える	間接的に伝える命令や指示	
Unit 13 オンライン通話に関する技術的な問題	通話の問題を説明する、解決策を提案する	分離できる句動詞と分離できない句動詞	
Unit 14 繰り返しと確認	質問をしたり、説明を求めるために割り込む	確認の表現: 間接的/丁寧な質問とエコークエスション to ask a question と to have a question、話に割り込むときの表現	
Unit 15 家族:家庭における性差の役割	家事やメンテナンスについて話し合う	使役動詞(能動態): have someone do something; get someone, do something, do と make	
Unit 16 修理:サービスコール	修理サービスや家主に電話する	使役動詞(受動態): to have something done; to get something done	
Unit 17 旅行注意情報	旅行当局からの質問に答える	旅行当局からの一般的な質問、あまり一般的でない質問	
Unit 18 旅行体験	旅の体験を説明する	法助動詞、過去形を含む受動態	
Unit 19 苦情:批判	企業への苦情や賛辞のメールを書く	強調のために語順を入れ替える	
Unit 20 REVIEW			
Unit 21 本や映画	どんな本や映画が好きか話す	好き、嫌い、好みを表現する	
Unit 22 筋書き	本や映画の筋書きを要約する	in the end と at the end (of)、ストーリーを語る現在時制	
Unit 23 感情:ゴシップ	噂やほのめかしに反応する	再帰代名詞と each other ゴシップや噂に反応する; 言外の情報をチェックする	
Unit 24 謝罪:言い訳;人の感情を害すること	友人に謝る	謝罪と謝罪への対応	
Unit 25 気象の異変	天気に関する話をする	such と so	
Unit 26 気候変動	気候変動の影響について話し合う	変化を表す -er と -er、形容詞の後に続く仮定法	
Unit 27 プロセス	どう行われるか、行われたかを説明する	過程のステップ、過程を表す受動態	
Unit 28 環境	アップサイクルやリサイクルキャンペーンのコンペを計画する	接頭辞 re-	
Unit 29 ソーシャルメディアとイベント	インターネットに公開するイベントの説明を作成する	受動態、未来形	
Unit 30 REVIEW			
Unit 31 発注:追跡サービス	発注に関する問題を報告する	間接的に伝える時間の表現	
Unit 32 郵便局	小包の関税やその他料金について尋ねる、説明する	主語としての現在分詞	
Unit 33 経済	自分の国の経済の変化について説明する	変化の程度を説明する副詞と形容詞、変化を説明するときに使う前置詞	
Unit 34 地域の問題	現在の地域の問題を話し合う	意見を述べるための表現	
Unit 35 旅行と交通機関	交通手段を比較する、好みを説明する	比較表現の修飾 as ... as: (not) nearly as ... as / twice as ... as / just as ... as / almost as ... as / at least as ... as	
Unit 36 いらだたせること	あなたをいらだたせることについて話す	煩わしさ、欲求不満を表現する現在進行形	
Unit 37 ロールモデル:国民的英雄	困難を克服した人について話を共有する	however, despite, in spite of, despite the fact that, in spite of the fact that	
Unit 38 大望	大望や願望について友人やカウンセラーと話し合う	大望を説明するときに使うフレーズ	
Unit 39 eメール	メールで支援を求める、提供する	丁寧に間違いを指摘するときの表現 支援を要望したり提供するときのメールの表現	
Unit 40 REVIEW			

English 7			
トピック	達成目標	文法・単語など	
Unit 1	子どものころの思い出と習慣	自分自身や幼なじみの話をする	used to + to を伴わない不定詞、would + to を伴わない不定詞
Unit 2	出身地:愛着、懐かしさ	幸せな思い出を語る	前置詞と一緒に使う関係詞節
Unit 3	住宅	住宅を比較する	not only ..., but also ...; on the one hand ...
Unit 4	引っ越し;所有とレンタル	引っ越しについて話す	仮定法 were to
Unit 5	ゲーム	オンラインゲームについて話す	言い換え: in other words, that is, put it another way, what that means is
Unit 6	ゲームの説明	ゲームやスポーツの遊び方を説明する	確率の法助動詞
Unit 7	eラーニング	オンライン学習を比較する	比較を表す as, as if, like
Unit 8	コース登録;入学	オンラインコースに登録する	ワードファミリー: enroll/enrollment, assign/assignment など 動名詞が続く時間の前置詞: before enrolling, after taking など
Unit 9	グループディスカッション; オンラインと対面	コースに参加する	something to ... / anything to ... / nothing to ... / nothing else to ...
Unit 10	REVIEW		
Unit 11	メッセージ;折り返し電話をする	折り返し電話をする	be+副詞: be in, be out, be away, be back, be around, be up 目的的不定詞: call to say, come to ask など
Unit 12	電話メッセージ;年齢層の違い	詳細な音声メッセージを残す	丁寧を表す過去形
Unit 13	個人融資;株式市場	電話メッセージ;年齢層間の形式	市場の変化を表現する: soar, shoot up, skyrocket, plunge, dive, crash
Unit 14	お金;願い	お金が増えたらどうするかについて話す	wish + 過去の仮定法
Unit 15	犯罪;盗難;警察	犯罪についての話を共有する	犯罪について表現するための副詞 supposedly, allegedly, reportedly, evidently, presumably など
Unit 16	芸術作品	作品の好きな理由を比較しながら説明する	as の使い方
Unit 17	フィードバック;中古品	オンラインストアの中古品について問合わせる	未来を意味する節: when, as soon as, not until, before, after
Unit 18	不良品や破損品の受取り;苦情	不良品について苦情を言う	問題を伝えるときの will / won't 接続語: although, though, even though, while, however, yet
Unit 19	オークション;チャリティー	慈善活動について話す	慈善活動支援のために人々を説得する表現
Unit 20	REVIEW		
Unit 21	ニュースと時事	主要なニュースに関する情報を共有する	ニュースの表現: They say ... / From what I heard / read など レポートするときの動詞: demand, claim, imply, insist, acknowledge
Unit 22	自然災害	自然災害の影響について説明する	間投詞、疑問節、 影響と効果の説明: as a result of / consequently / to result from / to lead to
Unit 23	旅行注意情報	旅行の懸念や問題について話し合う	safety と security、否定の接頭辞: un-, in-, im-, il-, ir-
Unit 24	旅の安全	旅行者に強く助言する	アドバイスや提案をする: should / ought to / had better / If I were you, I would ... / You would be better off ... / Whatever you do, don't ...
Unit 25	インターネットとセキュリティ	インターネットのセキュリティについて話し合う	確実と不確実の表現: undoubtedly, potentially, conceivably, perhaps
Unit 26	技術的な問題	デバイスの問題を説明し、支援を求める	現在分詞、フラストレーションの表現
Unit 27	決意;感情	過去に経験した難しい選択について話す	前置詞が続く形容詞
Unit 28	過去の後悔	過去の失敗から学んだ教訓を説明する	keep + 動名詞 と keep at + 名詞、wish + 過去分詞
Unit 29	結果;成果	成果を共有し、助けてくれた人々に感謝する	思いやりのある人を表す表現: couldn't have done it without somebody, instrumental, go above and beyond, right-hand man, give credit to
Unit 30	REVIEW		
Unit 31	異文化間コミュニケーション	文化的行動規範とタブーについて説明する	規範やタブーの話題で使う表現: be expected to / be considered / be forbidden / be acceptable
Unit 32	ステレオタイプ	文化的ステレオタイプについて話し合う	everyone, everywhere などを使う修飾語: practically / nearly / virtually / basically / hardly
Unit 33	エチケット	文化的な非礼についての話を語る	誇張やドラマチックな効果のためのイントネーション
Unit 34	コミュニティ組織と活動	コミュニティ活動への参加について話す	関係詞節の脱落
Unit 35	スモールトーク	見知らぬ人とスモールトークをする	さまざまな付加疑問
Unit 36	プレゼンテーションと講演	同好会や組織で行うトークの要点をまとめる	アウトラインを伝えるときに使う表現
Unit 37	仕事とキャリア	これまで経験した仕事について話す	職業で使われる接尾辞: -er, -or, -ian, -ist, -ant 間接受動態と直接受動態
Unit 38	仕事とキャリアのオプション	仕事やキャリアの選択肢について話す	主語としての疑問詞
Unit 39	パーソナルステートメント	プロフェッショナル・ネットワーキング・サイトの自己紹介文を作成する	プロフィールをまとめるときの文調
Unit 40	REVIEW		

English 8			
トピック	達成目標	文法・単語など	
Unit 1	友人:個性と価値観	自分にとって大切な友人の個性を定義する	単語の選択:形容詞、最上級、名詞
Unit 2	関係;友情	友人や知人について話す	頻度と程度の副詞と副詞句
Unit 3	教育	生涯学習の選択肢と計画について話し合う	比較の復習: [not] as [convenient] as; more/less [expensive] than
Unit 4	資格;経験	仕事の経験や資格についてインタビュー	直接疑問、間接疑問の復習
Unit 5	スポーツ	参加したスポーツイベントについて話す	特定のスポーツに関連する用語、スポーツ結果の報告
Unit 6	スポーツニュース	アスリートに関するニュースを共有する	during と while、噂話の表現
Unit 7	説得	友達に何か新しいことを試すよう説得する	反論に対処する
Unit 8	オンライン販売;価格	オンラインベンダーと価格と配送について交渉する	仮定法、仮定法現在と仮定法過去(復習)
Unit 9	苦情;補償	不良品の補償や譲歩を求める	リクエストや要望
Unit 10	REVIEW		
Unit 11	フィードバック;コメント	オンラインベンダーを評価する、コメントする	満足、不満足を表現する
Unit 12	地理;地形	自分の国の地形を説明する	地形の特徴を表現する用語 場所を表現する用語 northan,southern, to the [north][of], in the [south][of]
Unit 13	ツアー	アドベンチャーツアーやウォーキングホリデーを計画する	レクリエーション活動の説明、アドバイスや提案をする: be sure to
Unit 14	写真の説明	写真と一緒にブログ投稿を作成する	記述の形容詞: charming dazzling, awe-inspiring, picturesque など what, how, クエストワードを使った感嘆文
Unit 15	公共事業	電力会社にオンラインで問題を報告する	公共事業に関連する用語、ウェブサイトをナビゲートするための用語
Unit 16	車のトラブル	車の問題を(整備士に)説明する	自動車部品の名称、音の動詞: squeak, whistle, rattle, squeal, whine 単純現在形と現在完了形と現在完了進行形
Unit 17	車の運転とドライバー	危険な運転事故について説明する	車とドライバーの行動を説明する: to speed, to rear-end, to skid 過去の法助動詞(復習)
Unit 18	ライフハック	ライフハックについて見聞きしたことのある情報を共有する	仮定法のポイントと to + infinitive 仮定法のフレーズ: not unless, under no circumstances, only if, [not] even if
Unit 19	環境への配慮	カーボンフットプリントを減らす方法について話し合う	主語としての動名詞(復習) 代替エネルギー源: solar panel, wind power, turbine, biofuel, agriculture など
Unit 20	REVIEW		
Unit 21	家探し	家探しの過程を説明し、アドバイスを求める	-ever のつく単語
Unit 22	賃貸物件;賃貸契約	賃貸契約について質問する	所有格を伴う動名詞
Unit 23	情報更新	家探しの最新情報を友人に教える	情報更新する
Unit 24	都市伝説・俗信	都市伝説・俗信に関する話を伝える	仮説を立てる
Unit 25	予測;未来	未来の予測をする	未来完了形、時間のフレーズ: by ..., by the time ..., by the end of ..., as of ..., come next spring, ...
Unit 26	影響と影響;高齢人口	高齢化社会の影響について話し合う	含意の説明: 法助動詞 + 可能性の副詞(復習)
Unit 27	ジレンマ;倫理	ジレンマについて倫理的に述べる	倫理的問題に関するイディオム: a white lie, a gray area, by the book, cut-and-dried, to bend the rules, black and white
Unit 28	言い訳	大事な行事を逃した時の言い訳や理由を述べる	過去における未来: would, [was] going to, 過去進行形
Unit 29	フォローアップ;まとめ	行事について要約してメールで送る	句動詞
Unit 30	REVIEW		
Unit 31	都市生活、問題点、利点	都市の成長と発展について意見を述べる	変化を表す比較の繰り返し(復習), [too] few と a few, [too] little と a little
Unit 32	社会と都市の問題	気になる問題とその理由を言う	強調を表す It + be + who / that
Unit 33	提案	地域の会合で提案を発表する	現在の状況と提案を述べる
Unit 34	提案の根拠	提案の論証をする	情報を追加するためのフレーズ: begin with, in addition, what's more, the icing on the cake
Unit 35	提案書の評価	それぞれの提案の長所と短所を評価する	提案を比較するための用語、コメントを引き出すためのオープンクエスチョン
Unit 36	希望と夢	希望と夢について話し合う	夢や希望を表す be to、ディスカッションを促すフレーズ
Unit 37	実績	重要な成果・実績について話す	It makes (me) (feel) ...
Unit 38	祝福する、称賛する	友人の活躍を祝福する	祝福と祝福に応える表現: congratulate (you) for/on, congratulations on, way to go
Unit 39	個人の予定・お別れ	今後のプランを話し、お別れする	未来のことを話すときの時制(復習)、別れを告げるための表現
Unit 40	REVIEW		

Traveling			
トピック	達成目標	文法・単語など	
Unit 1 目的地やツアーの選択	旅行や目的地の長所・短所について話し合う	weigh (= consider), coast, planning, day-to-day, take into account, essential (名詞), all-inclusive deal, practical aspect, demanding	
Unit 2 友達を作る	旅仲間と友達になる	Tell me about it., be in the same boat, sarcasm, sarcastic, make a joke, situational humor, opening line, time to kill, You know what?	
Unit 3 安全を図る	盗難、詐欺などの問題を報告する	wary, be on (one's) guard, somehow to highlight, pretend, surroundings, safe (名詞), alone, especially, relatively (busy), secluded	
Unit 4 エチケット	他の国から来たばかりの旅行者に、現地の文化を教える	cover (oneself) up, physical contact, abide by, be accustomed to + -ing, modesty	
Unit 5 苦情: 宿泊施設	宿泊施設の問題を報告する	properly, to address, immediately, state (= condition), absolutely unacceptable, You bet there is!, to notice, bed bugs	
Unit 6 旅行を計画する	旅仲間と横断旅行を計画する	head over to, ride-share, figure out, all told	
Unit 7 海外での健康問題	海外で診察を受ける	be bitten, be stung, swollen, contagious, come down (with illness), have trouble (breathing), condition, respiratory	
Unit 8 旅行時の問題(フライトの欠航、遅延、乗継遅延、手荷物紛失)	フライトの欠航、遅延、乗継遅延、手荷物紛失に対処する	procedure, compensate, estimated time of, arrival, impressed, urgently, endorse (a ticket), It pays to be nice., educate	
Unit 9 オンラインレビュー	表現豊かにかつ簡潔に旅行の評価をする	be highly + 形容詞, locally-sourced, exquisite	
Unit 10	REVIEW		
Unit 11 英語を話せる人	[ネイティブスピーカーでない人の] 英語が分かりにくい場合に聞き直す	Scandinavian, linguist, to be related to, phonetic difference, T-glottalization, (optional activity), (metric) ton	
Unit 12 旅行時のアナウンス	(空港) アナウンスの主旨を伝える	altitude, airspeed, headwind, tailwind, to ascend, to descend, garbled, What in the world?, not have a clue	
Unit 13 通貨、貨幣	海外で商品・サービスに対して支払う	tactic, employ a third person (in haggling), secret, superficial (damage), finish (of a product), durable, purchasable	
Unit 14 税関、入国審査	重要情報を理解するため説明や繰返しを求める	jargon, surface, lung, dissolve, creature, recourse, fetal, position, play dead, attack	
Unit 15 パケーションレンタル	パケーションレンタルを手配する	in the vicinity, directly across from, extended period, advisable, potable	
Unit 16 モニュメントと博物館	ランドマークや展示物について話す	monstrous, awe-inspiring, provocative, controversial, thought-provoking, gorgeous, digital restoration, previously unseen	
Unit 17 ナイトライフ	地元のレストラン、クラブ、バーで交流を図る	obnoxious, to embarrass, cosmetics, round (of drinks), hors d'oeuvres, rope (someone) into (something)	
Unit 18 未来の旅行	未来の旅行や観光業を推測してみる	(in the) not-too-distant, future, immersive, in the blink of an eye, undoubtedly, tackle	
Unit 19 旅行に関するイディオム	忘れられない旅のことを話す	delicacy, the last straw, smooth sailing, set off, in hindsight, sensitive soul, take the wind out of (one's) sails, unmanageable	
Unit 20	REVIEW		

Socializing			
トピック	達成目標	文法・単語など	
Unit 1 紹介、スモールトーク	自己紹介、会話を始める	break the ice, icebreaker, put (people) at ease	
Unit 2 関係性	どうやって知り合ったかを伝える	randomly, friend of a friend, be close to, be like one of the family	
Unit 3 人の特徴と性格	人の特徴や功績を説明する	(un)characteristic of, It's like you to (do something), see everything through	
Unit 4 招待	招待状を送る、招待の詳細を尋ねる	black-tie affair, stunning, be dressed to nines	
Unit 5 慣習と伝統	自国と他国の振舞いの違いについて話す	socially (un)acceptable, It's not unusual to ..., offend, be customary to ...	
Unit 6 物を借りる、スモールトーク、許可を得る、頼みごとをする	知人に頼み事をする、お薦めを教えてください	contractor	
Unit 7 自然の特徴	居住地や訪れたい場所の自然景観について話す	district, excursion,	
Unit 8 復習: 場所の描写	休日に出かける場所のおすすめを教えてください	remote, peninsula, arid, lush, (high/low) elevation	
Unit 9 会う場所、行く場所	人と会う約束をする	in the vicinity, fashionably late, show up, intermission, room for, leeway, latecomer	
Unit 10	REVIEW		
Unit 11 ソーシャルメディア	ソーシャルメディアのトレンドについて話す	cute, go viral, sustainable	
Unit 12 興味のあること、趣味	趣味について話す	restore, time-consuming, miniature (mini), avid	
Unit 13 人を褒める	称賛する	outdo (oneself), go to great lengths, impress (someone)	
Unit 14 レストラン	食事する場所について話す	ambiance, hidden gem, hole-in-the-wall (=restaurant), farm-to-table	
Unit 15 偶然: 予期しない出会いや出来事	遭遇したおもしろいことや非日常的なことの詳細を話す	in disbelief, stunned, (un)intentionally, serendipity, serendipitous, (in)significant	
Unit 16 ジョーク: 皮肉; 遠回しな言い方	ジョークのおもしろみや、言った人を評価する	dry (=sense of humor), impersonation, be the butt of a joke, get a kick out of (something)	
Unit 17 うまくいかない時	穏やかに同意しないことを伝えたり、不満を述べる	inconsiderate, criticism, criticize, ridiculous, not see eye to eye (with someone on something)	
Unit 18 同情、お悔やみ	同情を示す、お悔やみを述べる	eventually, console (someone), a shoulder to cry on, Laughter is the best medicine.	
Unit 19 難しい会話の状況	質問を巧みにかわす、説明を求める	inclined (to), private matter, pry	
Unit 20	REVIEW		

Communicating Across Cultures			
トピック	達成目標	文法・単語など	
Unit 1 文化: 文化のレベル; 企業文化	文化的アイデンティティを説明する	concept (of), notion (of), gender role, stuffy laid back	
Unit 2 言語と文化; 英語の種類; 形式レベル	"Englishes" コミュニケーションの心構え	formulaic, codified, spontaneous, innovative	
Unit 3 タブー; 家族; お金と財政; 政治	文化的タブーに対処する	touchy, harmless, talkative, distant	
Unit 4 エチケット; 習慣; 良いマナーと悪いマナー; アイスブレイキング	マナーの違いについて語る	adapt, mind (one's) manners, When in Rome ..., Under no circumstances should you ...	
Unit 5 食事: 食事の時間; 慣れない食べ物への対応	海外での体験に対処する	escargot, snails, delicacy, give something a try	
Unit 6 懇親会、パーティー、祝賀会	社交の場で異文化の人々と交流する	let one's hair down, paint the town red, party animal, wet blanket, have a ball	
Unit 7 誰かの家を訪問する; ホストであること; ゲストであること	イベントを開催する際に慣習を比較する	honor, intimate, medicine cabinet, overstay (one's) welcome	
Unit 8 ギフト; ギフトを贈る際のタブー	贈り物を授受する	gift card, personality, taste, lifestyle, faux pas	
Unit 9 パーソナルスペース、物理的接触	パーソナルスペースと身体的接触について語る	display, public display of affection (PDA), norm, frown upon	
Unit 10	REVIEW		
Unit 11 ローコンテキスト文化とハイコンテキスト文化の比較	異文化に適応したコミュニケーションスタイル	beat around the bush, read between the lines, get straight to the point, let words speak for, themselves	
Unit 12 ユーモア、ジョーク	ユーモアの文化の違いについて話す	go too far, take something the wrong way, make fun of somebody	
Unit 13 ボディランゲージ; ジェスチャー; 表情	適切なボディランゲージとジェスチャーを使う	poker face, send the wrong message, over the top	
Unit 14 時間に対する意識、時間厳守	時間に対する考え方の違いを定義して対処する	lose track of time, fashionably late	
Unit 15 運、迷信	信念や迷信について話し合う	supernatural, better safe than sorry	
Unit 16 職場の人間関係、年功序列	異文化のチームを管理する	live to work, work to live, sacrifice, workaholic	
Unit 17 説得、紛争解決、意思決定	複雑な異文化の状況で機転を利かせる	tailor (= adapt), approach	
Unit 18 違反、謝罪	人を怒らせないように	put (one's) foot in (one's) mouth, hit (someone) where it hurts, get under (one's) skin, to be beside (oneself)	
Unit 19 調停、異文化コンピテンス	文化間の違いを橋渡しする	culturally competent, culturally aware, culturally sensitive	
Unit 20	REVIEW		

Discussing News & Media			
トピック	達成目標	文法・単語など	
Unit 1 ニュースの出どころと報道機関	ニュースの入手先を共有する	coverage, at (one's) fingertips, periodical, go-to (news source), podcast	
Unit 2 記事の一部; ニュース欄	ニュースや新聞記事を参照する	investigate, research, by sheer coincidence, investigative	
Unit 3 ニュース内のさまざまな仕事	話題になる人々について話す	job description, seek, carry out	
Unit 4 速報	速報の内容について話す	step down	
Unit 5 進展、最新情報	以前聞いた重要な話を追求する	stem from, evidence	
Unit 6 地方、全国、世界のニュース	地域のニュースについて問い合わせる	15 minutes of fame, regional, uplifting, petty	
Unit 7 天候	天気や天気予報について話す	severe, disruption, go into effect, warning, unprecedented, meteorologist	
Unit 8 自然災害	自然災害について話し合う	active, call for (calm), prone to, dormant, discriminate	
Unit 9 惨事、緊急事態	惨事や緊急事態について機転を利かせながら話す	intrusive, apologetic, invade someone's	
Unit 10	REVIEW		
Unit 11 ソーシャルメディア	ソーシャルメディアでの行動やニュースの情報源について話す	go viral, hack (an account)	
Unit 12 有名人・芸能ニュース	テレビや映画で見た有名人のニュースを話し合う	the red carpet, in the limelight, dismiss (rumors)	
Unit 13 ニュースの問題点	ニュースに対する問題点や批判を表現する	overlook, to omit	
Unit 14 風刺的なニュース; パロディ; ニュースのスキャンダル	ニュース記事の妥当性を問う	have reservations (about), subject to	
Unit 15 異論	異論を唱える	backlash, draw criticism, run counter to, beg to differ, clash (with someone over something)	
Unit 16 業界ニュース; 業界紙	業界に特化した出版物について議論する	readership, demographic, jargon, insider	
Unit 17 テクノロジー; ニュース; メディア; 未来	メディア・テクノロジーの未来を議論する	mass media, media magnate, innovative, virtual reality (VR), wearable (形容詞、名詞), stay ahead of the game (or curve)	
Unit 18 スポーツ	スポーツチームの取り組みについて語る	mishap, statistics (stats), penalize	
Unit 19 メディア文化	「オールウェイズ・オン」というメディア文化の効果を議論する	saturated, hyperaware, desensitized, polarize	
Unit 20	REVIEW		

Business English 5			
トピック	達成目標	文法・単語など	
Unit 1	自己紹介	自己紹介する	現在形 vs 現在進行形の使い道
Unit 2	肩書きと役割	仕事の説明をする	形容詞 + 前置詞の組み合わせ : responsible for
Unit 3	ビジネス上の関係	知り合いに挨拶し関係を深める	進行形で通常使われない動詞 : believe, remember
Unit 4	フォローアップとコネクション	紹介された人に連絡する	所有代名詞 : a colleague of mine, a friend of yours
Unit 5	オフィス内の人と設備の案内	オフィスの案内をする	数字と名詞からなる形容詞 : It's a five-story building
Unit 6	会社の種類	会社を紹介する	比較級の修飾 : one of the biggest, the most experienced
Unit 7	会社の歴史	会社の歴史やマイルストーンを説明する	過去形 vs 過去進行形の使い道
Unit 8	会社の宣伝	会社を宣伝する	複合形容詞 : well-equipped plant, a widely read newspaper
Unit 9	お誘い	お誘いをする・受ける	句動詞 : care for, come up, turn down
Unit 10 REVIEW			
Unit 11	感謝	感謝を示す	所有形容詞 + 動名詞 : I appreciate your taking care of that.
Unit 12	商品・サービス	商品やサービスの説明をする	関係詞節(主語に対して) : who, that
Unit 13	商品の特徴	商品の特徴や利点を説明する	形容詞と名詞の組み合わせ : built-in camera, thin headphone
Unit 14	商品に関する問い合わせ	商品に関する問い合わせをする・受ける	関係詞節(目的語に対して) : that, whom
Unit 15	商品の実演	使い方・利用の仕方を説明する	過程中のステップ, 付加疑問 : You're giving a demo, aren't you?
Unit 16	ターゲット顧客	顧客の特徴を言い表す	習慣を話すときの現在形 : I usually buy the smallest package
Unit 17	販売促進キャンペーン	商品のプロモーションについて話す	副詞の修飾 : Ads that ran in June are the most highly effective.
Unit 18	マーケティングと販売促進	プロモーションの計画を発表する	Will vs going toの使い道 Haveを使った表現 : to have in mind
Unit 19	価格・注文	価格や値引きについて聞く・答える	How + 形容詞 + a + 名詞 ___?
Unit 20 REVIEW			
Unit 21	カスタマーサービス	良質なカスタマーサービスを言い表す	状態と対比 : if, unless, although, even though
Unit 22	カスタマーサービス・感情	カスタマーサービスに対する満足度を言い表す	動名詞が続く動詞 : to enjoy, to dislike 不定詞が続く動詞 : to agree, to demand
Unit 23	苦情・問題	(軽い)苦情を述べる	動名詞と不定詞両方が続くことができる動詞
Unit 24	カスタマーサービス・電話対応	顧客の要求に応える	義務をあらわす助動詞 : should, ought to, must, to have to
Unit 25	顧客のニーズと欲求	質問を通して顧客のニーズを知る	オープン・クローズドの質問 じょうご型質問テクニック
Unit 26	顧客からの反対と問題	代替案を出し問題を乗り越える	仮定法 : If I were you, I would ___
Unit 27	フォローアップの電話	最初の営業電話の後にフォローアップする	礼儀正しさを表すために過去形を使う : Did you say you were going to send me a proposal?
Unit 28	経歴・審査基準・レジュメ	採用候補者の選定基準について話す	現在完了形 vs 過去形の使い道 to rise vs to raise
Unit 29	ハードとソフトスキル・功績・能力	スキルや功績を説明する	形容詞 + 前置詞を使ったスキルの説明 : adept at, proficient in
Unit 30 REVIEW			
Unit 31	候補者の条件(経歴・経験)	候補者の中から合格者を決める	情報の強調 : What we need is ____, It's essential that he or she ____.
Unit 32	プロジェクト・プロジェクトの目的と目標	プロジェクトの目的と目標を伝える	理由の表現 : because, due to, as a result of 目的の表現 : so (that), to, in order to
Unit 33	タイムライン	プロジェクトのフェーズを説明する	助動詞と組み合わせる受動文 : The training should be included in the budget.
Unit 34	更新状況	プロジェクトの更新状況を伝える	現在完了形と合わせて使う時間表現 : so far, already, yet, still
Unit 35	プロジェクトの問題や成功 因果関係	プロジェクトのフィードバックをする	接頭辞 : over-, under- 助動詞の過去形 : should have done
Unit 36	SNS・ニュースブログ	ソーシャルネットワーキングについて話す	間接話法 : Luke said he had always wanted to be a writer.
Unit 37	SNSとビジネスSNS	コネクション拡大のために他者にコンタクトする	Before, after, when + -ing
Unit 38	会社の声明	声明を発表する	非限定関係詞節 : jeff, who trained with me, was promoted to sales manager
Unit 39	職場でのできごと	職場でのできごとを共有する	形容詞 + 不定詞 : I'm glad to hear he's doing well
Unit 40 REVIEW			

Business English 6			
トピック	達成目標	文法・単語など	
Unit 1	会社の戦略とSWOT分析	会社の現在の状況を説明する	仮定法の復習 : If ___-ed, ___would ___
Unit 2	競合、商品、価格とサービス	競合を査定する	比較と対比に使う表現 : When it comes to ____, In terms of ___
Unit 3	事業活動とトレンド	変化とトレンドを説明する	変化の度合いを表現する形容詞と副詞 : increase slightly, a modest improvement
Unit 4	業績の見通し	先の見通しを述べる	確率の度合いの表現 : bound to, will most likely
Unit 5	マーケット調査 1	マーケット調査の計画を話す	As ___ as を使った比較級の修飾 : as much as
Unit 6	マーケット調査 2	マーケット調査のための質問を作り、聞く	直接的 vs 間接的な質問
Unit 7	マーケット調査結果	方向性を提案する	意見や予想を発言するときの表現 : It seems ____, appears that ___
Unit 8	アンケート調査結果と分析	マーケット調査結果を報告する	However, despite, in spite of 分数と比率の表現
Unit 9	電話会議	電話やオンライン会議での問題を処理する	確認のための質問 : I'm sorry, you'd like to receive our report by when?
Unit 10 REVIEW			
Unit 11	電話会議：割り込み	質問や発言をするために割り込む	再帰代名詞 (myself, themselves) vs each other Ask a question vs have a question
Unit 12	電話会議：遅刻と早退	謝罪と弁解をする	過去完了形 : By the time I arrived, the meeting had already begun.
Unit 13	職場	職場環境を言い表す	Such vs so 労働環境を表現する慣用句 : It's so quiet you can hear a pin drop
Unit 14	仕事に対する満足度	仕事に対する満足度について話す	形容詞として使われる現在分詞と過去分詞 (-ed vs -ing)
Unit 15	福利厚生と手当	福利厚生や手当を説明する	主語として使う現在分詞 : Working from home allows me to be more creative.
Unit 16	開発プロセスと作業手順	開発プロセスや作業手順を説明する	過程を説明するために使う受動文 : if ____, then ___
Unit 17	生産上の問題	懸念を述べ、生産上の問題の原因について話す	過去完了形の復習
Unit 18	顧客からの苦情	顧客からの苦情に対応する	仮定法過去 : If the work had been done properly, I wouldn't have called you.
Unit 19	見積書、支払い、期限経過勘定	支払いを要求する	仮定法の構文 : In the event that ___ / So long as ___ / Should / Provided that
Unit 20 REVIEW			
Unit 21	安全性と事故	安全性向上のためにアイデアを提案する	間接命令 : They warned us not to take the elevators in an emergency. Injury vs damage, safety vs security
Unit 22	仕事絡みのストレス	ストレスが及ぼす影響を言い表す	知覚を表現するための動詞 : sound, look, seem, feel
Unit 23	タイムマネジメント	タイムマネジメント方法について話す	使役 : 能動(動詞) vs 受動(動詞) : I'll get Greg to help you / We have our tax returns prepared by our accounting firm.
Unit 24	マネジメントスタイル	マネジメントスタイルを言い表す	批判的なメッセージを和らげる表現 : not the -est, not too ___
Unit 25	組織構造と役職	野心や願望を言い表す	仕事に関する慣用句と表現 : a cog in the machine, the new kid on the block
Unit 26	チームワーク	アイデア、意見や提案に答える	Suggest, recommend, propose に続く仮定法
Unit 27	仕事の委任	仕事を振る	Make と do を使った表現
Unit 28	移動	出張について話す	好みを伝える表現 : prefer + to, prefer + -ing, prefer ___ to ___
Unit 29	顧客フィードバック	提供されたサービスについて感想を述べる	助動詞と組み合わせる受動文 : A refund could have been given.
Unit 30 REVIEW			
Unit 31	サービスプロフィットチェーン	サービスプロフィットチェーンについて話す	仮定法が続く形容詞 : It's urgent that we meet today.
Unit 32	カスタマーロイヤリティ	カスタマーロイヤリティを向上させる方法を話す	未来進行形の復習
Unit 33	不平のタネ	悩みやフラストレーションのタネについて話す	間接話法の中での時間表現 : フラストレーションと煩わしさの表現
Unit 34	Eメールでのコミュニケーション	Eメールで効果的にコミュニケーションを取る	強調のための語順の反転 : The needs of our clients → Our clients' needs.
Unit 35	誤り	手を差し伸べる・差し伸べてもらう	やんわり間違いを指摘する表現
Unit 36	評価	勤務評価のプロセスを説明する	Matter を使った表現 : As a matter of fact, his sales are down 50%.
Unit 37	従業員のパフォーマンス 1	自身のパフォーマンスを査定する	Pretty, fairly, quite, rather + 形容詞・副詞 : The presentation went fairly well.
Unit 38	従業員のパフォーマンス 2	従業員に警告を出す	Had better の使い道 Not even の使い道
Unit 39	従業員のパフォーマンス 3	従業員を賞賛する	Hand を使った慣用句 : free hand, firsthand, to give ___ a big hand, to hand in
Unit 40 REVIEW			

Business English 7			
トピック	達成目標	文法・単語など	
Unit 1 予算	予算増加を交渉する	Budget に関する表現 : tight budget, budget constraints, to slash a budget	
Unit 2 財務諸表	財務情報を発表する	図形情報を伝えるための表現	
Unit 3 証券と投資	投資の選択肢を比較する	Wish の使い道 : I wish I hadn't invested in that 株式市場に関する表現	
Unit 4 ブランド1	ブランドの重要性について話す	Brand に紐づく単語 : brand image / identity / awareness / recognition	
Unit 5 ブランド2	ブランドを定義する	同格と頭韻法 : SuperNet, supplying customers since 1976	
Unit 6 ブランド3	ブランド保持について話す	前置詞が入る関係詞節 : The copyright infringement you wrote about was corrected.	
Unit 7 消費者保護・不正行為	消費者保護や事件について話す	補語として使う現在分詞 : We have the Consumer Protection Office looking into the matter	
Unit 8 流通と顧客動向	流通と売り上げについて話す	Will と Would の使い道	
Unit 9 価格設定と購入者インセンティブ	購入者インセンティブについて話す	説得に使う表現 -ice と -ise で終わる似て非なる単語	
Unit 10	REVIEW		
Unit 11 営業1 : 営業テクニック	営業テクニックについて話す	動詞、形容詞、名詞の同音異義語	
Unit 12 営業2 : 交渉	交渉する	複数の意味を持つ助動詞 : can, can't, may, should, must	
Unit 13 キャリア	自身のキャリアパスについて話す	Used to の使い道 : I used to work in an office	
Unit 14 変化・変化に対する反応・感情	変化に対する反応について話す	感情を表す形容詞 : shocked, furious, insecure, fearful, pessimistic, depressed 直接受動文 vs 間接受動文	
Unit 15 キャリア進路・キャリアに関するジレンマ	難しい決断について話す	Were to + 動詞を使った仮定法 : If we were to do that ___; If I were to accept the job	
Unit 16 文書1 : フォーマル度	適切なフォーマル度で書く	書面における能動文と受動文 文や文節をつなげる接続詞	
Unit 17 文書2 : 論調	適切な論調で書く	悪い知らせや良い知らせをつなげ、悪い知らせを和らげる接続詞	
Unit 18 電話	電話をかける・受ける・かけ直す	叙述形容詞と述部副詞 : The computer is down. Ed is away until Monday	
Unit 19 電話とテキストメッセージメモ	メモを取り、伝える	目的を伝えるための不定詞 : Paula called to tell you ___	
Unit 20	REVIEW		
Unit 21 ニュースと時事1	時事について話す・ニュースを共有する	間投詞 : That's ridiculous! 報告する時に使う副詞 : supposedly, reportedly, allegedly, evidently, presumably	
Unit 22 ニュースと時事2	できごとの影響について話す	影響の大きさを表す単語 As の使い道 : As far as I know, he will be here today.	
Unit 23 経済	景気を言い表す	記事の見出しの読解	
Unit 24 ストライキ	ストライキがもたらす影響について話す	報告するための動詞 : to demand / claim / imply / insist / acknowledge	
Unit 25 人事1 : トレーニング、能力開発	研修・能力開発の計画を説明する	疑問節 : We haven't decided what training you will need.	
Unit 26 人事2 : 昇進、採用	昇進に関する方針を説明する	オルタナティブ : on the one / other hand, not only ___ but also	
Unit 27 人事3 : 失業と人手不足	採用に関する問題について話す	関係詞節の省略 : We're seeking applicants familiar with COBOL.	
Unit 28 生涯学習とコースの選択肢	自己研鑽と能力開発について話す	習慣を説明するための現在 / 過去進行形 : They are constantly experimenting with new ideas.	
Unit 29 リスクマネジメント	リスクを減らす方法を話す	リスクに関する動詞 : pose, run, weigh, spread	
Unit 30	REVIEW		
Unit 31 情報セキュリティ	情報セキュリティに関するリスクとベストプラクティスを説明する	否定の接頭辞 : dis-, un-, in-, im-, ir-, il-, non-, anti-	
Unit 32 プレゼンテーション1 : 題目の概要	プレゼンテーションの題目を発表する	プレゼンでの切り出し方、要点の述べ方、進行の仕方	
Unit 33 プレゼンテーション2 : 要点とジェスチャー	プレゼンテーションの要点を発表する	プレゼンでのキーポイントの切り出し方、強調の仕方	
Unit 34 プレゼンテーション3 : わかりやすい内容	聞き手に合わせて話しぶりを調整する	定義、言い換え、説明と例の出し方	
Unit 35 質疑応答	質疑応答をする	間接質問 Keep の使い道 : to keep an eye on, to keep track	
Unit 36 渡航に関する情報	渡航に関する心配事や問題について話す	強めの助言(注意や警告) had better, oufht to, must ___ if ___, to advise against + -ing	
Unit 37 異文化間のビジネス1 : 自己紹介と服装	ビジネスマナーについてアドバイスをする	フォーマル vs インフォーマルな自己紹介	
Unit 38 異文化間のビジネス2 : コミュニケーション方法と時間に対する感覚	自国のビジネスマナーを説明する	時間に関する表現 : It's just a matter of time, The time is ripe.	
Unit 39 渡航経験	渡航経験を話す	Like, as if, as を使った比較	
Unit 40	REVIEW		

Business English 8			
トピック	達成目標	文法・単語など	
Unit 1 会社のビジョンと理念	会社のビジョンと理念を説明する	Be + 不定詞 : We are to discuss it at next week's meeting	
Unit 2 企業文化	企業文化を説明する	企業文化に関連する単語 : -ic, -ical	
Unit 3 変革を実行する	効果的な変革のコミュニケーション方法について話す	It makes me (feel) ___	
Unit 4 ミーティング1 : 議長	ミーティングを仕切る	Of which, whose を使った言及 : to adjourn a meeting	
Unit 5 ミーティング2 : 積極参加	積極的な参加を促す	Make を使った表現 : make a suggestion ディスカッションを促すための表現	
Unit 6 ミーティング3 : 脱線などのトラブル	ミーティングでのトラブルに対処する	礼儀正しい要求や依頼 イントネーションを使って論調を変える	
Unit 7 ミーティング4 : 結論	ミーティングをまとめ上げる	ミーティングをまとめ上げる時に使う表現	
Unit 8 事業内容とプロセス	コアビジネスを説明する	It + to be + 関係代名詞を使った強調 : It was Barry who suggested ___.	
Unit 9 戦略	成長戦略を説明する	主語としての動名詞 : Licensing would give us access to a bigger market	
Unit 10	REVIEW		
Unit 11 提案書作成	提案書の下書きをする	提案に使われる表現 : considering, owing to, moreover, furthermore only if vs even if	
Unit 12 イノベーションと従業員	イノベーションを促す方法を提案する	頻度を表す副詞の配置	
Unit 13 革新戦略	革新戦略について話す	現状を問うための表現	
Unit 14 商品1 : ライフサイクル	商品のライフサイクルについて話す	過去の中の未来形 : When we launched the FlexiTab, we were predicting sales of over \$500,000.	
Unit 15 商品2 : 開発	新商品開発について説明する	数字を述べる : 9 out of 10, 8 in 10	
Unit 16 サービスコース	サービスコールをかける	過去形 vs 現在完了形 vs 過去完了形 音を説明する : beep, buzz, squeak, bang, click, grind, hum	
Unit 17 アフターサービス	アフターサービスを提供する	所有を示す動名詞 : Would our sending you a full refund fix the problem?	
Unit 18 ソーシャルメディア	ソーシャルメディアをビジネスで活用するためのアイデアを提案する	Few vs a few Little vs a little	
Unit 19 輸出	輸出戦略を説明する	輸出と貿易に関する表現	
Unit 20	REVIEW		
Unit 21 フリートレード	フリートレードの影響について話す	By -ing を使った主張 : By paying subsidies to farmers, the government is helping them to compete in the world market.	
Unit 22 見本市	見本市でコネクションを広げる	現在形 vs 現在進行形 vs 現在完了形 vs 現在完了進行形	
Unit 23 フォローアップ	新規顧客にフォローアップする	多語句動詞 : to go through with, to follow up on, to live up to	
Unit 24 交渉1	交渉のアプローチを決める	Hard を使った表現 : no hard feelings, to learn the hard way, to take a hard look	
Unit 25 交渉2	交渉の目的を述べる	リフレーミング : Your request is a challenge, not a problem.	
Unit 26 交渉3	提案する・申し出に答える	交渉において条件提示に使う表現	
Unit 27 交渉4	交渉中の障害を乗り越える	曖昧な態度を取る表現 ポーカー由来の用語 : poker facem, to fold	
Unit 28 職場環境	職場環境の変化について話す	情報を付け足すための表現 : furthermore, moreover, besides (that)	
Unit 29 就職市場のトレンド	就職市場の変化やトレンドについて話す	推測を伝えるための表現 : I imagine ___ / It may be due to ___	
Unit 30	REVIEW		
Unit 31 大きな影響をもたらす事象	外的要因がもたらす影響について話す	予期されることへの表現方法 : If we increase prices, customers may possibly shop elsewhere.	
Unit 32 グローバルトレンド	グローバルトレンドについて話す	未来完了形	
Unit 33 ビジネス倫理	倫理的観点を考慮しながら選択肢を査定する	選択肢の査定 : Is this the best course of action? Is it in line with our values?	
Unit 34 企業の社会的責任	CSRがもたらす恩恵について話す	CSRに関する表現 利点を説明するための表現	
Unit 35 内部告発	内部告発に対する姿勢について話す	状況の説明 : unless, if and only if, under no circumstances, even if	
Unit 36 リーダーシップ1	リーダーの素養について話す	人格とリーダーの素養	
Unit 37 リーダーシップ2	リーダーのシップスタイルを説明する	リーダーシップスタイルを表すための表現 : authoritarian, participative, delegative, giving advice	
Unit 38 お祝い	お祝いする・お祝いに対して答える	前置詞 : for, in, of, on, through, up, with, within	
Unit 39 別れ	同僚に別れを告げる	未来時制の復習 噂話の表現	
Unit 40	REVIEW		

Social Situations for Business			
トピック	達成目標	文法・単語など	
Unit 1	新しい人脈	新しい人脈を作る	to give a heads up, to double-check, to pencil (a day) in, stated for (next week)
Unit 2	ゲストを迎える	ゲストを迎えてアイスブレイキングをする	to alert (someone), on site, attire, to wear out one's welcome
Unit 3	コミュニケーションテクノロジー	非対面でアイスブレイキングする	COB / EOD, EOW, NRN, pc (PC), SOLS
Unit 4	現地の風習・企業文化	郷に従うこと・企業文化についてディスカッションする	to affect, white lie (extension activity)
Unit 5	スムーズな会話	会話を広げる	incidentally, It so happens that ___, silence gives consent
Unit 6	聞き返しと確認	聞き取れなかった・理解できなかったことを言い直してもらう	to appropriate funds, tycoon, up to (one's) eyes, in reduces circumstances
Unit 7	意見	うまく意見を述べる	let me illustrate, For instance, to elaborate, Speaking for myself
Unit 8	お勤め	お勤めをする・してもらう	to be in (someone's) shoes, to put (one's) two cents in, to cut (right) to the chase
Unit 9	お誘い	お客様を誘う	barrel of fun, for the fun of it, (all) fun and games
Unit 10	REVIEW		
Unit 11	食事の席	外国人の取引相手と食事する	second-rate, the proof the pudding is in the eating
Unit 12	スモールトーク1:メディアとニュース	時事について話す	to raise awareness, untrustworthy, biased, to bombard, hooked, endless
Unit 13	スモールトーク2:趣味とスポーツ	趣味やスポーツのことを仕事の文脈の中で話す	absenteeism, allowance, perk, endeavor, pursuit
Unit 14	タブーな話題・無難な話題	タブーな話題を切り抜ける	slip of the tongue, touchy subject, to put one's foot in one's mouth
Unit 15	ネットワーキング	ネットワーキングを通して知人と親しくなる	vital, to get the word out, You owe one, to schmooze
Unit 16	良い知らせと悪い知らせ	情報を伝える・情報に対して反応を示す	to spread, word of mouth, to hear (something) through the grapevine
Unit 17	会社のイベント	会社で社交的にふるまう	to rub elbows with, to move in the same circles, nodding terms
Unit 18	ユーモアとジョーク	仕事にユーモアを取り入れる	punch line, put-down, at (someone's) expense, prank, self-effacing
Unit 19	会話を切り上げる	会話を上手に切り上げる	to talk big, to talk through one's hat, to talk in circles
Unit 20	REVIEW		

Meetings			
トピック	達成目標	文法・単語など	
Unit 1	スケジューリング	会議を設定する	It's high time, right on time, well ahead of time, in next to no time
Unit 2	自己紹介と雑談	自分と他の参加者を紹介する	It is my great honor to introduce ___ today, I'd like to extend a warm welcome to ___.
Unit 3	目的、役割とアジェンダ	会議を始める	shareholder, statutory, ad hoc, kickoff, offsite, to get the ball rolling
Unit 4	リマインドとアップデート	場を作る	to give a heads up, to put (one's) heads together, to make headway
Unit 5	議長	会議を仕切る	heated, to keep a cool head, to lose it, drive (someone) up the wall
Unit 6	聞き返しと確認	理解を確認する	inhibit, hierarchy, to fill in the gaps, verification, to fall through the cracks
Unit 7	割り込み	議論に割り込み、割り込みに対処する	out of line, to put off, to show initiative, to make a point, to give (something) a shot
Unit 8	明確化	誤解を解消する	loose cannon, to ring off the hook, all over the place, to move on, disaster
Unit 9	積極参加	意見や参加を促す	to take over, outcome, confrontation, to fast track, bottom line
Unit 10	REVIEW		
Unit 11	意見	意見を述べる	to be at odds with, in keeping with, at arm's length, to compare apples to oranges
Unit 12	同意と反対	同意する・異議を唱える	constraint, first-hand, dead set against, My thoughts exactly!
Unit 13	ブレインストーミング	ブレインストーミングする	put your thinking caps on, Think on your feet, keep an open mind
Unit 14	問題解決	問題を解決する	scapegoat, PR nightmare, to weigh in on, to take (something) to the top, win-win
Unit 15	意思決定	決定を下す	to lay (someone) off, fallback position, ramification, fallout
Unit 16	図とトレンド	数字について話す	to expand, to shrink, gradually, steadily, sharply, to forecast
Unit 17	オンライン会議と電話会議	オンライン/電話会議をまとめる	interference, commotion, It slipped my mind, etiquette, I beg your pardon?
Unit 18	次のステップ	決定と次のステップを確認する	to reach an impasse, to meet halfway, to give (something) your best shot
Unit 19	閉会	会議をまとめ、閉会する	to budge, due date, back-up plan, to mandate, on notice, scale
Unit 20	REVIEW		

Customer Service			
トピック	達成目標	文法・単語など	
Unit 1	ファーストコンタクト	新規顧客に良い第一印象を与える	unkempt, judge a book by its cover
Unit 2	マーケット調査	お客様から意見を引き出す	gauge, brick-and-mortar, sour, in the field
Unit 3	格別のサービス	お客様の期待を上回る提案をする	nowadays, in the long run, complimentary, follow up
Unit 4	お勤め	商品やサービスを勧める	on the fence, narrow down, level with
Unit 5	お客様からの苦情1	お客様からの苦情に対応する	conflicting, find out, irate, keep / lose one's cool
Unit 6	会社の方針	謝罪し、会社の方針を説明する	hassle, accountable, resort to, stern
Unit 7	問題解決1	お客様が抱える問題を解決する	acknowledge, beat around the bush
Unit 8	電話での接客	お客様と電話で適切に話す	background noise, cut out, interject, enunciate
Unit 9	親身な対応	お客様に親身な姿勢を見せる	waive, viral, appreciate, put oneself in someone's shoes
Unit 10	REVIEW		
Unit 11	接客マナー	接客マナーを説明する	etiquette, To CC, brief and to the point, rule of thumb
Unit 12	問題解決2	お客様が最適な商品やサービスを選ぶお手伝いをする	feature, mind reader, probing questions, break down
Unit 13	返金と返品	返金・返品に対応する	credit, purchase order, stock, forfeit
Unit 14	お客様からの苦情2	機嫌を損ねたお客様の対応をする	offend, overhear, atrocious, phenomenal
Unit 15	お客様からの苦情3	理不尽なお客様に対応する	misleading, fish for, accommodate, take the bull by the horns
Unit 16	批判と評価	お客様からの批判・評価に答える	constructive criticism, flaw, swallow one's pride, go green
Unit 17	見本市・展示会	見本市で来場者をお客様に変える	network, talking points, bulk discount, mingle
Unit 18	コミュニケーションテクノロジー	お客様とのコミュニケーションツールを活用する	browser, helpdesk, be in over one's head, cloud computing
Unit 19	異文化対応力	チームの異文化対応力を磨く	idiosyncrasy, values, faux pas, mores
Unit 20	REVIEW		

Email & Business Writing			
トピック	達成目標	文法・単語など	
Unit 1	ファーストコンタクト	メールで自己紹介する	sharp as a tack, to a fault, to be head and shoulders above
Unit 2	スモールトーク	メールでスモールトークをして仕事の関係を築く	dear to (one's) heart, to change the subject
Unit 3	問い合わせ	メールで問い合わせる	to accept an offer, to bring to the table, by a long shot
Unit 4	ミーティング設定	メールでアポイントメントを取る	NGO, heated (=animated), to keep a cool head
Unit 5	期日	メールで期日のやり取りをする	to table the discussion, to call it a day, to Lay on the table
Unit 6	お知らせ	メールで良い・悪い知らせを伝える	to break the news, to bury (one's) head in the sand
Unit 7	批判と評価	メールでフィードバックする	man / woman of my word, set in (one's) ways, open to criticism
Unit 8	フォローアップ	受けた案件について返信する	as far as ___ is concerned, to be swamped, to be snowed under
Unit 9	謝罪	メールで謝罪する	to be fully aware of, to do (one's) utmost, We cannot apologize enough
Unit 10	REVIEW		
Unit 11	転送	依頼を転送する	canteen, uneasy, legal, to threaten, to propose
Unit 12	報告書	書面で報告する	be that as it may, chickens come home to roost, to pay dearly for
Unit 13	添付書類	添付書類を参照してもらう	nine times out of ten, half the battle, number cruncher
Unit 14	結びの挨拶	適切な結びの挨拶を選ぶ	to build bridges, to see eye to eye, to know inside out, significant other
Unit 15	フォーマル度	適切なフォーマル度を決める	to set up a meeting, run a meeting, change of heart
Unit 16	ブログ	ブログを通して読者とふれあう	spouse, awareness, cutting edge
Unit 17	インスタントメッセージ	インスタントメッセージでコミュニケーションを取る	BRB, GR8, IMHO, OMG, OT, RBTL
Unit 18	ファクトと意見	ファクトと意見の表現方法を使い分ける	to take at face value, to read between the lines, to be grounded in fact
Unit 19	事業報告書	事業報告書を書く	to have (one's) heart set on, the sky's the limit
Unit 20	REVIEW		

Level 9-10 Foundational components

English9			
トピック	達成目標	文法・単語など	
Unit 1 時事問題・社会問題	時事問題や社会情勢について問う	Question types used for inquiring : Pressing for details. Getting clarification. Probing for opinions. Asking about implications. Avoiding or deflecting topics. Use of affect vs. effect	
Unit 2 ストーリーテリング	物語を詳しく語る	Word stress in storytelling. Metaphors. Present tenses when telling stories.	
Unit 3 仮説、ドミノ効果、気候変動	出来事や行動とその結果を推測する	Review of present unreal conditional vs. present unreal conditional with were to. Use of suppose, supposing when hypothesizing. Sayings related to actions and consequences: Actions have consequences. Look before you leap. Nothing ventured, nothing gained. Better the devil you know than the devil you don't know.	
Unit 4 集団が多様化する特徴 ダイバーシティ研修	多様な人々とのコミュニケーションを円滑にする	State an argument for an action item. For example: In order for us to remove tech hurdles, we need to provide support in the local language.	
Unit 5 即興会話: タイプ、構造、報告	即興の会話からキーポイントと姿勢を報告する	Words easily confused or commonly misused. For example: to imply vs. to infer and in fact vs. indeed Expressions related to doing things spontaneously or without a plan: off the cuff, on the fly, to play it by ear, to wing it	
Unit 6 視覚芸術と舞台芸術の批評	芸術を批評する	Express emotional responses to a work of art. For example: I thought the piece was rather dark and somber.	
Unit 7 賛否両論、 学校教育における芸術の位置づけ	問題の解決策のメリットとデメリットを説明することができる	State arguments and counterarguments	
Unit 8 規則、規制、政策、法律	現地の規制や政策を説明する	Verbs commonly used with rule, regulation, policy, and law. For example, to disobey, to break, to enforce. Apostrophes in time expressions.	
Unit 9 コンセンサスを得る	合意形成	Using questions to facilitate consensus-building discussions.	
Unit 10	REVIEW		

English10			
トピック	達成目標	文法・単語など	
Unit 1 個人的、社会的、文化的に敏感な問題	社会的な問題をマインドフルに表現する	Broaching a sensitive subject. Avoiding assumptions, generalizations, inflammatory language	
Unit 2 調停を行う 大学進学に関するスクールカウンセリング	デリケートな問題を解決する	Reframing using "I" statements, Mediating through questions	
Unit 3 言葉の選択、声のトーン、文脈、 含意によるニュアンス	未完成のアイデアを適切に再構築する	Use nuance in descriptions, Unpack and simplify a legalese text Adapt nuance for different purposes	
Unit 4 難しい会話(例) お金、行動、人間関係について	難しい会話に戦略的に対応する	Give advice on and practice handling difficult conversations	
Unit 5 質問に答えられない戦略	不要な質問をはぐらかす	Dodging, evading, Deflecting questions	
Unit 6 ネットコミュニケーションの落とし穴	オンライン上での誤解を予測し、特定する	Identify misunderstandings Clarify misunderstandings	
Unit 7 笑いの効用、ユーモア・ジョークの種類	文化に根ざしたユーモアを理解し、活用する	Compare humor preferences in different cultures. Tell a joke. Use humor to cheer someone up or lighten the mood.	
Unit 8 過去の判断、リスクと結果	人生におけるリスクテイクを振り返る	Expressing regret Reflecting on a past experience	
Unit 9 倫理観と個人的価値観、 プラスチック廃棄物、ことわざ	倫理に関する問題の提唱	Present a reasoned argument Disagree politely	
Unit 10	REVIEW		

Level 9-10 Business electives

Managing Projects			
トピック	達成目標	文法・単語など	
Unit 1 プロジェクト計画・管理ツール	プロジェクトを成功させる	Project tracking software, recap (n., v.), accordingly, to incorporate (feedback), to arise, to stay on course, deviation, touch base (meeting), RACI (matrix), erratic, thriving, to subcontract, to conceive, capacity, utilization, variable, criterion	
Unit 2 合意形成、何が有益で何が有害か	ステークホルダー間の合意形成	concurrency, dissensus, solidarity, unanimity, viewpoint, to win over, dissent, dissenter, to verbalize, to refine (a plan), attribution, alignment, to lobby, intimidated, to maintain the status quo, to execute, to stall, to have (no) skin in the game, consensual, unilateral	
Unit 3 プロジェクトに関する文書 コンサルタント/ベンダーとの契約書	プロジェクトに関する文書を解釈し策定する	legalese, hereinafter, abbreviation, solely, to indemnify, in accordance with, to furnish, to be liable for, exclusive of, to precede, to set forth, mandatory, to commence, to withhold, on account of, scope of work, to flesh out	
Unit 4 タイムマネジメント戦略	計画に間に合わせるためのマネジメント戦略をトレーニングする	to set (reminders), actions items, to keep someone/something on schedule, to wing it, fallout, crunch time, to burn the midnight oil, eleventh hour, to revisit something, to push back	
Unit 5 オンラインミーティング オンラインチーム管理戦略	バーチャルでのプロジェクト管理	around-the-clock, to collocate, to drill down, bandwidth [=data transfer capacity], to supplement, to articulate, ambiguity, camaraderie, synchronous, asynchronous, dysfunctional	
Unit 6 プロジェクトマネージャーの役割 プロジェクトサイクルのステージ/ツール	会議の種類によってプロジェクトマネージャーの役割を調整する	conception, initiation, closure, inaction, vague, to preface, dependency, subtask, bite-size, to dole out, overallocation, bandwidth [=capacity and time to do something], to plunk down, repercussion	
Unit 7 プロジェクト変更の管理、 反映、延期、拒否	プロジェクトにおける変化に対応する	scope creep, to deem (something) a failure, to nip something in the bud, to wreak havoc, to lay the groundwork, to promise the sun and the moon, payoff, to turn sour, haphazard, to deviate, gold plating, to morph, project charter, feasibility, analysis, to descope, to spin off, to snowball, malfunction, to weather a storm, in one's shoes, (in) harm's way, resilient, tabletop exercise, mechanism, periodic, demeanor, to marshal, to size up, culprit, to take heed, steward, paralysis, to mimic, to echo, paramount, to shortchange, detrimental, silver lining	
Unit 8 準備する、ナビゲートする、伝える	危機的状況にあるプロジェクトに対応する	retrospective, to liquidate, to disband, handoff, leading question, double-barreled, dichotomous, interval scale, survey dropout, parallel, to air, to replicate, contrarian, to rebase line, from the get-go, billable, to vet, in retrospect	
Unit 9 プロジェクト終了のための活動や会議	プロジェクトクローザーミーティングの開催		
Unit 10	REVIEW		

Level 9-10 Business electives

Leading and Managing Teams			
トピック	達成目標	文法・単語など	
Unit 1 チームオンボーディング、新入社員、 新人研修のタスク	新入社員研修の計画をし、実行する	One-size-fits-all, meet-and-greet, baby steps, sink or swim, seamless, right off the bat, to set one up for success, to show someone the ropes, to acclimate, to get settled, to start off on the right foot, to assimilate, to unite	
Unit 2 リーダーシップのスタイル、 異文化間チーム	リーダーシップのスタイルを 部下に合わせ変化させる	passive-aggressive, newcomer, eager beaver, jaded, individualistic, confrontational, dominating, nonconfrontational, standup, ad-hoc, accommodating, to micromanage, blunt	
Unit 3 上司・部下・同僚との付き合い方	上司・部下に効果的に対処する	to manage up, to manage down, to manage sideways, mutual benefit, to blindside, to hone, business unit, to keep in the know, onus, flattery, big picture, to micromanage, burnout	
Unit 4 建設的なフィードバック、多文化環境 アップグレード、ダウングレード	多文化環境で 建設的なフィードバックを提供する	to undermine, ominous, intimidating, to diminish, to amplify, blind spot, attainable, to underpin, disposition, to reassess	
Unit 5 ラリーチーム、不人気な決断への リフレーミング、燃え尽き症候群をめぐる慣用句	不人気な決定事項に対してチームをまとめる	to allay, to assuage, to soothe, to spin, to make the most/best of, ultimately, to play the hand, you're dealt, to hamper, out of one's hands.	
Unit 6 モチベーション、燃え尽き症候群、ストレス 燃え尽き症候群の慣用句	モチベーションと燃え尽き症候群への 対応策を策定する	burnout, cynical, efficacy, inefficacy, to attend to, to avert, to lie with, to flourish, detrimental,	
Unit 7 不適切な行動、建設的なフィードバック マネージングアップ	不適切な行為にたいして対処する	conflict-averse, to gloss over, cohesion, to turn over a new leaf, inflammatory, (emotional) outburst, to discipline, to reprimand, to mend one's ways, repercussion, blatant, to get one's act, together, indecent, to shape up	
Unit 8 防衛的な態度を和らげる、緊張を和らげる 防衛的な言葉と非防衛的な言葉	チーム内の緊張を和らげる	to vent [one's frustrations/anger], to reach a breaking point, build up [of frustrations], to talk things out, to lurk beneath the surface, to reconcile, to ameliorate, to de-escalate, to own up to [one's mistakes], to be a glutton for punishment, cathartic, to weather the storm	
Unit 9 トレーニング、新しいチームリーダー、細かい質問 返信のフォローアップ	新しいチームリーダーを育成する	to groom, to take someone under your wing, protegee, to read up on, to keep someone on their toes, to stand on your own two feet, standard operating procedures, to upskill, to take the lead, to hit the ground running,	
Unit 10	REVIEW		

Advanced Presentations			
トピック	達成目標	文法・単語など	
Unit 1 話術、イントネーションやリズム、 強調、比喩	プレゼンテーション時に会話法を活用する	prosody, benchmark, pregnant pause, choppy, cadence, to zone out, listless, to fake it till you make it, judiciously, literal, symbolism	
Unit 2 プレゼンテーションの際の緊張への対応	あがってしまうことへの対処法を比較する	performance anxiety, to lose one's train of thought, to psych oneself up/out, to center (oneself), self-assured, self-doubt, to have / get the jitters, to crack under pressure, to be in the moment	
Unit 3 聞き手の文化、文化の次元	聞き手のバックグラウンドに対応した カスタマイズをする	to cater to, to resonate with, emotional appeal, data-driven, meticulous, to pay dividends, diametrically opposed, principles-first, applications-first, to bank on (something), worth one's weight in gold	
Unit 4 アドリブ、ユーモア、タイミング、要約	プレゼンテーション中にアドリブをいれる	to inject humor (into a situation), to recap, to think on one's feet, to launch into, to stay cool under pressure, to be thrown off (=confused), to work like a charm, to feed off, adaptable, caught off guard, to direct attention to, to fire up	
Unit 5 関連性のある情報、ない情報を整理する	聞き手に合わせてテーマに関連する 情報について伝える	to pare (down), to warrant, to go down a rabbit hole, on a need-to-know basis, to get sidetracked, to leave in/out, superfluous, indispensable, minutia, common knowledge (extension activity), to catch someone's drift (extension activity),	
Unit 6 資料のヴィジュアル	インパクトのあるヴィジュアルを使い 効果的に伝える	data visualization, impactful, poignant, vivid, static (形容詞), animated, finesse, typography, to detract from, white space, busy (adj. = too much to look at with no clear focal point), to digest [= to take into the mind], convoluted, innocuous, storyboard	
Unit 7 プレゼンテーションの戦術	聞き手の心をつかむ	lackluster, conviction, to exude, captivating, verbatim, surefire, tried-and-true, to enthral, rapt, WILFM (What's in it for me?), to eat out of someone's hand, unengaging, bored to tears / death, uninspired	
Unit 8 データとストーリーテリング	複合的なデータを用いて聞き手をリードする	to sift through, to unpack, to shine a light on, to demystify, to make a concerted effort, to put a human face on something, to bring (something) into focus, sandwich method, to make (something) crystal clear, interconnectedness, to bring (something) to life	
Unit 9 聴衆のマネージング	聞き手からの干渉に対応する	to pepper (someone) with questions, to derail, to pique (interest), to offer a deferral, presently [= right now], subsequently [= at a later time], to redirect, topic at hand, to refocus, to hit the nail on the head, to circle back, to catch (someone) up	
Unit 10	REVIEW		

Advanced Negotiations			
トピック	達成目標	文法・単語など	
Unit 1 ラポール、感情、知性	ラポールビルディングスキルを伸ばす	emotional intelligence, camaraderie, conducive to, fruitful, to geek out over, to alleviate, (feeling of) connectedness, in sync (with), harmonious (relationships), burnout (n.), tight/close bond	
Unit 2 提案とそのテクニック	意見と選択肢を提示する	conviction, to carry weight, to score points with someone, rationale, to gain traction, to turn (this) ship around, to broach, split-second decision, (fully) thought-out (plan), to know something, backward and forward	
Unit 3 効果的な質問	反対意見について前向きに対処する	to pull a fast one, patronizing, condescending, to prompt (an emotional response), to solidify (a point / agreement), flattery, consultative (approach), knee-jerk reaction, to bend over backwards, give-and-take	
Unit 4 数字、ストーリー	データを使って説得する	raw data, analytics, predictive data, data augmentation, business case, to stand to make, inherent (risk), to back something up, irrefutable, to zero in on, to give someone the edge over, to drive sales, reputable, to drag on, gamification	
Unit 5 インタレスト・ベースと ポジション・ベースのアプローチ	交渉に際して利益を守る	rigid, adversarial, predetermined, to play (your) cards right, to sweep something under the rug (under the carpet, UK), in the cold light of day, to have an ace up (your) sleeve, to have (your) back to the wall, to intervene, amicably, to suffice	
Unit 6 説得、リフレーミング	消極的なチームを説得する	reluctance, to allay (fears), to coax, disinclined, to join the fold, to prime (someone), to balk at, opposing viewpoints, to hammer (a point) home, civil	
Unit 7 厳しい状況下での交渉①	プレッシャーや不平等な環境に対応する	to resist, notorious, to manipulate, combative, to thwart, unsubstantiated, smoke and mirrors, to suss out, psychological warfare, good cop, bad cop (routine), to drive a hard bargain, to show one's true colors (colours UK), to bark up the wrong tree, to stay the course, to acquiesce, to hold out (for something)	
Unit 8 厳しい状況下での交渉②	圧力をかけ、条件を譲す	to exert, town hall, to force the issue, to coerce, to raise the stakes, expedient, to sway, doggedly, when push comes to shove, to light a fire under someone, liable for	
Unit 9 変更と再交渉	同意に対しての再交渉をする	ingratiation, amenable, caveat, contrite, to turn the tide, to pave the way, to placate, to bide (your) time, to burn (your) bridges, to descope, to add a rider (to)	
Unit 10	REVIEW		

Consuming News and Media			
トピック	達成目標	文法・単語など	
Unit 1 メディア消費、比較	メディア消費の在り方を対比する	to aggregate, mainstream media, to get caught up in, alternative media, algorithm, conspiracy theory, propaganda, to vilify, to push [= to promote], outlandish, mogul, in (quite) stark contrast (to), as opposed to, conversely, insightful, archive, obituary, tutorial	
Unit 2 状況に応じたニュース	地方のニュースをほかの地域にむけて説明する	supplementary, to dig into, to emanate (from), to give rise to, to bring about/forth, to pave the way (for), standpoint, prosperity, the other side of the coin, to crumble, to mull (over), to transcend	
Unit 3 隠された意味、行間を読む	メディアの声明からキーポイントを察する	to infer, to distance (yourself) from, to clamor (for), to border on (the ridiculous), blatant, categorical, unmitigated, preposterous, abundant, vacant, marshland, to price (someone) out of the market, evacuation, to contain (a fire), containment, cold front, foul play	
Unit 4 要約、複雑なニュース記事	複雑なニュースの本質を捉え、言い換える	to insinuate, to reiterate, to condemn, to topple, to scurry, to rally, scathing, to flourish, to fret (about), to pledge, to encapsulate, to come into play, to get underway	
Unit 5 効果的な議論、修辭的な改善	ニュース記事における修辭的效果を向上させる	rhetorical(ly), boom, to compel, to drive home, snowpack, amenity, irrigation, fallacy, to divert, circular, insufficient	
Unit 6 お金とメディア、議論と反論	メディアにおけるお金の役割を討論する	to make a business out of (something), user data, display ad, lead generation, pay-per-view, frankly, to take issue (with), in principle, creepy, handfuf, newsroom, news feed, under the table, Extension activity: with bad grace, while the going's good, to have a good mind to, from bad to worse, a bad lot, in good faith	
Unit 7 内容の節度VSフリースピーチ	メディアにおけるフリースピーチと節度のバランスをとる	toxic, permissible, incendiary, hate speech, troll, to violate, curation, decency, to curate, societal (values), untenable, indefensible, unjustifiable, predetermined (extension activity)	
Unit 8 言葉の認識、物議を醸しているニュース	意見の不一致を起こすの議論のニュアンスについて学ぶ	divisive, simplistic, to tiptoe around, confrontational, to misjudge, strong-willed, inquisitive, belligerent, to relinquish, discord, to feel out	
Unit 9 未来のニュース、予測	ニュース消費の未来像について考える	to presume, to conjecture, to daresay, to surmise, to deduce, dire, to reshape, prosperous, turmoil, dubious	
Unit 10	REVIEW		

Public Speaking			
トピック	達成目標	文法・単語など	
Unit 1 スピーチプランニングとブレインストーミング、聴衆への考慮	効果的なスピーチのためのブレインストーミングをする	poise, to impart, consequential, to drag on, at play, to get adrenaline, pumping, glossophobia, to get inside someone's head, to be out for blood, to break the monotony, trepidation, the elephant in the room, tenet, psychographics	
Unit 2 導入とまとめ、かぎ、修辭的技術	スピーチに導入とまとめを強制的にいれる	agony, fate, consent, adieu, to lure, contrarian, conventional, startling, shock value, rhetorical devices, hyperbole, alliteration, anaphora, amplification, means to an end, to end on a high note, on someone's radar	
Unit 3 バーチャルオーディエンス、集中、バーチャルミーティング	聴衆を集中させる	breakout room, gallery view, toolbar, screen share, slide deck, nonverbal feedback, meeting reaction, dwindling, disengagement, complication, hardwired, elicit, visceral, screenshot	
Unit 4 非言語的技術、ボディランゲージとジェスチャー、フィードバック	スピーチに非言語的技術を取り入れる	to gesticulate, to punctuate, spatial, congruence, to mimic, pitfall, superfluous, gesticulation, to couch surf, to cling	
Unit 5 複雑なトピック、類推	複雑なトピックをわかりやすくする	analogy, simile, metaphor, peak, to get bogged down, to deconstruct, bite-sized, digestible, to dumb down, information overload, terminology, layman's terms, for the sake of something, to drive your point home, linear	
Unit 6 発表、発音、明確なスピーチ	巧みにメッセージを発表する	to enunciate, heteronym, to mispronounce, to articulate, affect, multisyllabic, enunciation, distinctly, to slur, tongue twister	
Unit 7 エレベーターピッチ(簡潔な自己紹介) セールストーク、簡潔で説得力のある話し方	説得力のあるエレベーターピッチをする	elevator pitch, to pique one's interest, attention grabber, to close a deal, to nail something, KISS (Keep it short and simple), brevity, relatable, WIIFM (What's in it for me?), coherent, fluff, to toot one's own horn, to shine through	
Unit 8 即興スピーチ、事前準備無しでのスピーチ	即興スピーチのテクニックをマスターする	nerve-wracking, to speak off the cuff, to scramble, train of thought, bundle of nerves, extemporaneous on the fly, to commit to memory, at a moment's notice, to keep up one's sleeve, to tie back	
Unit 9 社交行事でのスピーチ、乾杯の挨拶	特別な場でスピーチをする	commencement, inauguration, groundbreaking, ceremony, roast, acceptance speech, commemorative, light-hearted, solemn, sentimental, reverent, upbeat, somber	
Unit 10	REVIEW		

Leading a Social Life			
トピック	達成目標	文法・単語など	
Unit 1 成功するキャリアの為の学歴やその他のパスについて	学歴やキャリアを振り返る	trade school, technical college, conventional wisdom, to be saddled with, prohibitive, a vast array, seed money, pitfall, self-made (individual), It's worth a shot., It's your call.	
Unit 2 学習計画をたてる	学習の為にメディアのコンテンツを評価する	livestream, webinar, hardcopy, my mind wanders, interpretation, (technological) ill-/literacy, just-in-time learning, module, blended, hybrid, microlearning, lingua franca, daunting, light years ahead, turn of phrase, tactile, repertoire, transcript, input and output (linguistic -), respectively, tier (extension activity)	
Unit 3 情報を要約する、コメントに反応する	オンラインでのコミュニケーションに適応、活用をする	persona, to count [= to matter], colloquial, the golden rule, to fall prey (to), lost in translation, to run ... through (a spellchecker), to throw ... out the window, invasion of privacy, whereabouts	
Unit 4 センシティブな質問への対応	文化の違いによる暗黙のルールに対処する	ambiguity, to live on, deep [= serious], It's none of (your) business!, Go figure., to strike someone as odd, to know what's what, stumped, quizzically, to look at someone blankly, fiancé(e), Extension activity: to be in over your head, to be all ears, to be tongue-tied, to be taken aback, to tread on someone's toes	
Unit 5 ラポールを形成する	オンラインでのコミュニケーションを味方につける	to win over, apocalyptic, to wreck, to back something up [= to provide proof, evidence], maxim, undivided attention, right side up, upside down, to flip something on its head, in the dinosaur days, by and large, to resist the urge, instantaneously, to gravitate towards, harmonious, to avert	
Unit 6 TPOに応じた表現の使い分け	異なる社会環境で、丁寧に振る舞う	consultative, archaic, pledge, oath, anthem, obituary, nickname, pet name, clique, weird, creepy, initial (reaction), buddy-buddy, to freeze out, unknowingly, to harass	
Unit 7 地域差に合わせた英語表現	より適切な英語表現に切り替える	accent, to alternate, to assimilate, unintentionally, code-switching, mirroring, loanword, pod, podcast, avatar, bait, clickbait, idiolect, language variety, colloquialism, vernacular, de facto, the elite, elitist, to favor, intelligible, to put a question to someone	
Unit 8 広告やマーケティングのメッセージへのクリティカルシンキング	広告やマーケティングメッセージに対して疑問を持つ	snob, to present in a favorable light, packed with, muscular, flabby, to feed on, critical thinking, to dig deeper, desperate, desperation, sound [= sensible], to ration, concoction, draw [= attraction], unsubstantiated, to cease and desist	
Unit 9 社会問題について	社会の問題に対し解決策を精査する	activism, to petition, pressure group, advocacy group, armchair activist, basic necessity transmission, to make (tremendous) strides, accessibility, emerging (countries)	
Unit 10	REVIEW		

Communicating in a Pluricultural Environment			
トピック	達成目標	文法・単語など	
Unit 1 多文化主義、文化的包括性	多文化主義の認識を高める	monocultural, multicultural, pluricultural, monolingual, multilingual, inclusive, to unlearn, attitudinal shift, multifaceted, teeming, preferred language, to acclimate	
Unit 2 文化的態度、コミュニケーション戦略 文化的価値観	文化的で繊細なコミュニケーションを促進する	cultural values, cultural assumption, collectively, individualism, collectivism, power distance, global audience, Extension activity: canceled, cancel culture, onslaught, to boast, to (re)surface	
Unit 3 ダイバーシティとインクルージョン、難しい議論 文化的理解	ダイバーシティ(多様性)とインクルージョン(一体性)を祝う	race, socio-economic status, cultural appropriation, cultural appreciation, to identify as, employee engagement, work culture, equitable, inclusive, diversity, equity, and inclusion (DEI), to agree to disagree	
Unit 4 エスノセントリズム、高・低文脈文化	コミュニケーションにおけるエスノセントリズムを減らす	ethnocentrism, superiority, preconception, ethnocentric, colonialism, subjugation, high / low context, to mirror, lingua franca, lost in translation, honorifics	
Unit 5 ジェンダー・アイデンティティ ジェンダー・ニュートラル ランゲージ	ジェンダーアイデンティティとその社会的影響について議論する	gender identity, preferred pronouns, onus, non-binary, to misgender, gender-neutral, LGBTQIA+, transgender, cisgender	
Unit 6 文化的な誤解、対立、調停、巧妙な言い回し	文化的な誤解を改める	miscommunication, to clear the air, misstep, to have a bone to pick, to let sleeping dogs lie, to shrug off (something), to argue the toss (UK), to let bygones be bygones, to make a mountain out of a molehill, to make amends, fault lies with	
Unit 7 文化的表現、保全、文化遺産	自分の文化を表現する	silence is golden, to not bat an eye, courtship, first-generation, acculturation, myopic, preservation, assimilation, to reclaim, cultural heritage, second-generation, to code-switch, predominant, third-culture kid (extension activity)	
Unit 8 文化的価値、議論、不一致	文化的価値の矛盾を議論する	contentious, incongruous, to muddle, discordant, respectfully, bone of contention, congruous, at loggerheads (UK), antagonistic, to coexist, diatribe, schismatic, devil's advocate	
Unit 9 反差別、会社のガイドライン、言い換え	反差別ガイドラインを推奨する	anti-discrimination, unconscious bias, culture fit, affinity bias, halo effect, gender bias, ageism, horn effect, non-dominant, patronizing	
Unit 10	REVIEW		

語学プログラムと組み合わせて 効果を発揮する目的別補強プログラム。

特定シーンでのビジネス英語力を育成するプログラム

電話応対 Telephone Business plus

Level 2~3 10レッスン*

電話での簡単な受け答えや、頻繁に使用するフレーズを学習します。スムーズな電話の受け答えができるようになります。

〈レッスン内容〉

- 電話をかける、受ける
- メッセージを残す、預かる
- アポイントメントを取る、確認する
- 苦情に対応する
- 様々なシチュエーション



社内コミュニケーション At the office Business plus

Level 2~3 20レッスン*

外資系企業でのある1日を想定し、オフィスで頻度の高いフレーズをダイジェストで学習します。ビジネスに必要な英語でのコミュニケーションができるようになります。

〈レッスン内容〉

- レベルダウン・テクニック
- スケジュールを調整する
- ゲストを迎える
- ミーティングで説明する
- 社内を案内する
- 交渉する
- 社交的な活動
- 電話の応対をする
- プレゼンテーションする
- Eメールを書く



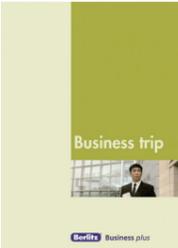
海外出張 Business trip Business plus

Level 2~3 20レッスン*

海外出張で起こる出来事を想定し、頻度の高いフレーズをダイジェストで学習します。海外出張をスムーズにこなせるようになります。

〈レッスン内容〉

- レベルダウン・テクニック
- 工場を視察する
- 空港に行く
- プレゼンテーションする
- ホテルに宿泊する
- ミーティングで説明する
- 電話の応対をする
- レストランで食事、会話をする
- 道を探す、交通機関を利用する
- Eメールを書く



E-mail E-mail Business plus

Level 2~3 20レッスン*

ビジネスメールの基礎をベースに、様々な状況に対応する文章や表現を学習します。ビジネスシーンによく出るシチュエーションで練習を行い、効率的に英語でメールを書くスキルが身につきます。

〈レッスン内容〉

- メールの基礎を理解する
- メールで依頼をする・依頼に応じる
- メールの書き出し
- メールで会議を調整する
- 丁寧なメール・カジュアルなメール
- メールでアフターフォローをする
- メールの情報を確認する
- メールで報告をする
- メールの結び
- 効率的にメールを書く



カスタマーサービス Customer Service Business plus

Level 2~3 20レッスン*

〈レッスン内容〉仕事内容に合わせて学ぶトピックスを選択

ホテル、レストラン、ショップなどの接客・サービスの仕事でお客様対応が英語でできるようになります。

【共通】

- 顧客に挨拶し、要望を聞く
- 予約を承る

【ショップ】

- 商品の特徴を説明する
- お会計をする

【ホテル】

- チェックイン
- 予約変更に対応する

【レストラン】

- 日本食について説明する
- 注文を承る

など



ミーティング Meetings Business plus

Level 3~4 20レッスン*

ミーティングのハンドリング方法や、効果的な表現を学習します。ミーティングで的確な意見を述べるができるようになります。

〈レッスン内容〉

- ミーティングを設定する
- ミーティングを開始する
- 自分の考えを述べる
- 難しいシチュエーションに対応する
- ミーティングを終了する
- 財務上のミーティング
- 問題解決のためのミーティング
- ブレインストーミング・ミーティング
- 意思決定のためのミーティング
- 電話会議



プレゼンテーション Presentations Business plus

Level 3~4 20レッスン*

プレゼンテーションの組み立て方や、適切な言い回しを学習します。全体の流れを把握し、効果的なプレゼンテーションができるようになります。

〈レッスン内容〉

- プレゼンテーションの開始
- プレゼンテーションの本文
- プレゼンテーションの結び
- 質疑応答(Q&A)
- プレゼンテーションのテクニック
- 会社を紹介し、アイデアを発表する
- 統計やグラフを説明する
- 販促活動について述べる
- 新製品の発売計画を述べる
- 提案について合意を取りつける



ネゴシエーション[交渉] Negotiations Business plus

Level 3~4 20レッスン*

効果的な交渉を行うために、相手の主張を理解し、提案や譲歩する表現を学習します。効率良く交渉を進めることができます。

〈レッスン内容〉

- 交渉の準備をする
- 交渉を始める
- 相手の主張を理解する
- 駆け引きをする
- 交渉を終了する
- 戦略的に交渉する
- 交渉が難航したときの対応
- 友好的に交渉する
- チームで臨む交渉
- 異文化間の交渉



英語面接 Business Interview Business plus

Level 3~4 20レッスン*

英語での面接スタイルに慣れ、自分の考えや意見を整理し、はっきり伝える表現を学習します。自信を持って自己表現ができるようになります。

〈レッスン内容〉

- 自己分析
- 企業研究
- パーソナリティ
- 学歴、専攻
- スキルと資格
- 模擬面接 1
- 職歴、経歴
- 志望動機とキャリアプラン
- 行動特性に関する質問
- 想定外の質問
- 面接の結び
- 模擬面接 2



*レッスン数は参考です。進捗状況により変わる場合がございます。

